

参考文献一覧

検査項目

測定参考文献

蛋白・膠質反応

総蛋白(TP)	Gornall AG et al : J Biol Chem 177 : 751 ~ 766, 1949.
アルブミン定量	斎藤 憲祐 : 臨床病理 特(101) : 38 ~ 47, 1996.
アルブミン(Alb)	佐々木 真弓,他 : 機器・試薬 26 (4) : 335 ~ 338, 2003.
尿中アルブミン	舩方 栄二 : 検査と技術 3 (7) : 625 ~ 630, 2005.
尿中アルブミン(クレアチニン換算値)	舩方 栄二 : 検査と技術 3 (7) : 625 ~ 630, 2005.
A/G比	浅井 孝道 : 検査と技術 7 (10) : 815 ~ 820, 1979.
蛋白分画	伊藤 喜久 : Medical Technology 39 (3) : 278 ~ 284, 2011.
チモール混濁反応(TTT)	金井 正光,他 : 臨床検査法提要 第34版(金原出版) : 459, 2015.
クンケル反応(ZTT)	金井 正光,他 : 臨床検査法提要 第34版(金原出版) : 458, 2015.

酵素および関連物質

CK(CPK)	日本臨床化学会 : 臨床化学 19 (2) : 184 ~ 208, 1990.
CK-MB(CPK-MB)(免疫阻止-UV法)	Wurzburg U et al : Klinische Wochenschrift 54 : 357 ~ 360, 1976.
CK-MB(CPK-MB)(CLIA)	Piran U et al : Clinical Chemistry 33 (9) : 1517 ~ 1520, 1987.
CK(CPK)アイソザイム	高木 康,他 : 臨床検査 32 (11) : 1309 ~ 1315, 1988.
AST(GOT)	日本臨床化学会 : 臨床化学 18 (4) : 226 ~ 230, 1989.
ミトコンドリア-AST(m-AST)(m-GOT)	白波瀬 泰史,他 : 第7回日本臨床化学会分析部会関東支部学術集会 講演会抄録集 : 40 ~ 44, 1989.
ALT(GPT)	日本臨床化学会 : 臨床化学 18 (4) : 250 ~ 254, 1989.
LD(LDH)	日本臨床化学会 : 臨床化学 19 (2) : 228 ~ 246, 1990.
LD(LDH)アイソザイム	森山 隆則,他 : Medical Technology 25 (1) : 45 ~ 51, 1997.
アルカリフォスファターゼ(ALP)	桑 克彦 : 臨床検査 37 (5) : 473 ~ 478, 1993.
骨型アルカリフォスファターゼ(BAP)	倉澤 健太郎,他 : 医学と薬学 55 (2) : 279 ~ 285, 2006.
胎盤型アルカリフォスファターゼ(PLAP)	Shinichiro Watanabe, et al : Pediatr Neurosurg 48 : 141 ~ 145, 2012.
ALPアイソザイム	芝 紀代子 : 目でみる電気泳動法2(医歯薬出版) : 55 ~ 71, 1989.
γ-GT(γ-GTP)	日本臨床化学会酵素専門委員会 : 臨床化学 24 (2) : 106 ~ 121, 1995.
アルドラーゼ	三浦 雅一,他 : 臨床検査機器・試薬 12 (5) : 1005 ~ 1009, 1989.
コリンエステラーゼ(ChE)	大澤 進,他 : 臨床化学 24 : 138 ~ 145, 1995.
グアナーゼ	手登根 稔,他 : 検査と技術 13 (10) : 901 ~ 905, 1985.
アデノシンデアミナーゼ(ADA)	佐野 史良,他 : 臨床検査機器・試薬 9 (4) : 715 ~ 720, 1986.
ロイシンアミノペプチダーゼ(LAP)	小林 照明,他 : 機器・試薬14 (6) : 929 ~ 935, 1991.
アミラーゼ(AMY)	高笠 信之 : The Chemical Times 201 (3) : 9 ~ 11, 2006.
アミラーゼアイソザイム	星野 忠 : 日本臨床検査自動化学会誌 37 (3) : 293 ~ 297, 2012.
P型アミラーゼ定量	高笠 信之 : The Chemical Times 201 (3) : 9 ~ 11, 2006.
リパーゼ	松井 静代,他 : 医学と薬学 41 (3) : 489 ~ 496, 1999.
トリプシン	河野 幹彦,他 : 医学と薬学 53 (5) : 635 ~ 641, 2005.
膵ホスホリパーゼA2(膵PLA2)	竹田 昌弘,他 : ホルモンと臨床 38 (7) : 729 ~ 734, 1990.
エラスターゼ1	大出 勝也,他 : 肝と膵 23 (6) : 477 ~ 480, 2002.
子宮頸管液中 顆粒球エラスターゼ	北村 光,他 : 臨床検査機器・試薬 21 (4) : 357 ~ 361, 1998.
骨型酒石酸抵抗性酸性フォスファターゼ(TRACP-5b)	西沢 良記,他 : 医学と薬学 54 (5) : 709 ~ 717, 2005.
リゾチーム	北村 元仕 : 実践臨床化学 増補 : 432 ~ 436, 1982.
アンギオテンシン I 転換酵素(ACE)	Kasahara Y et al : Clinical Chemistry 27 (11) : 1922 ~ 1925, 1981.
ベブシノゲン	三木 一正,他 : 医学と薬学 56 (6) : 889 ~ 896, 2006.
MMP-3(マトリックスメタロプロテインナーゼ-3)	氏家 真二,他 : 医学と薬学 67 (5) : 741 ~ 747, 2012.

低分子窒素化合物

クレアチン	今野 稔 : Medical Technology 12 (3) : 270 ~ 276, 1984.
クレアチニン	安原 正善,他 : 臨床検査機器・試薬 17 (1) : 59 ~ 67, 1994.
シスタチンC	Tanaka M, et al : Clinical Biochemistry 37 : 27 ~ 35, 2004.
尿酸(UA)	金井 泉,他 : 臨床検査法提要 第32版(金原出版) : 503 ~ 507, 2005.
尿素窒素(UN)	井上 芳孝 : Medical Technology 26 (6) : 695 ~ 700, 1998.
アンモニア	奥田 拓道,他 : 最新医学 21 (3) : 622 ~ 627, 1966.
アミノ酸分析(39種類)(LC/MS)	Kazutaka Shimbo et al : Biomedical Chromatography 24 : 683 ~ 691, 2010.
アミノ酸分析(41種類)	日本生化学会 : 生化学実験講座11 アミノ酸代謝と生体アミン 1版 : 53 ~ 67, 1976.
アミノ酸分析(9種類)(LC/MS)	Kazutaka Shimbo et al : Biomedical Chromatography 24 : 683 ~ 691, 2010.
アミノ酸分析2種類(チロシン・フェニルアラニン)(LC/MS)	Kazutaka Shimbo et al : Biomedical Chromatography 24 : 683 ~ 691, 2010.
総分岐鎖アミノ酸/チロシンモル比(BTR)	中村 俊之,他 : 臨床病理 37 (8) : 911 ~ 917, 1989.
γ-アミノ酪酸(GABA)	Fujiwara M et al : Analytical Biochemistry 166 : 72 ~ 78, 1987.
ハイドロキシプロリン-総	鈴木 隆夫,他 : 日本臨床化学会年会記録 28 : 118 ~ 118, 1988.
総ホモシステイン	Araki A et al : Journal of Chromatography 422 : 43 ~ 52, 1987.

検査項目

測定参考文献

糖質および関連物質

グルコース	日本臨床化学会試薬専門委員会：臨床化学 20 (4)：247～254, 1991.
ヘモグロビンA _{1c} (HbA _{1c})(NGSP)	平田 稔,他：医学と薬学 34 (1)：125～136, 1995.
グリコアルブミン	石橋 みどり,他：医学と薬学 52 (3)：403～412, 2004.
ヒアルロン酸(血清)	島村 朗,他：医学と薬学 44 (6)：1141～1146, 2000.
ヒアルロン酸(胸水)	島村 朗,他：医学と薬学 44 (6)：1141～1146, 2000.
1,5-アンヒドロ-D- グルシトール(1,5AG)	遠藤 輝夫,他：医療と検査機器・試薬 26 (1)：45～50, 2003.
糖代謝解析	張 春花,他：金医大誌 21：399～410, 1996.
シアル酸	水田 亘,他：臨床病理 特 (54)：128～134, 1983.

有機酸

乳酸	浅沼 和子,他：生物試料分析 8 (3)：16～24, 1985.
ピルビン酸	浅沼 和子,他：生物試料分析 8 (3)：16～24, 1985.
尿中シュウ酸	小川 由英,他：腎と透析 臨増：151～157, 1997.
クエン酸	Warty VS et al：Clinical Chemistry 30 (7)：1231～1233, 1984.
血中ケトン体分画(静脈血)	西ヶ谷 晴美,他：医学検査 45 (3)：353, 1996.
血中ケトン体分画(動脈血)	西ヶ谷 晴美,他：医学検査 45 (3)：353, 1996.
アセトン定量	深掘 すみ江,他：労働科学 59 (12)：555～562, 1983.
有機酸スクリーニング検査	河野 芳功,他：日本小児科学会雑誌 89 (10)：2327～2334, 1985.

脂質および関連物質

中性脂肪(TG)	Tamaoku K et al：Chem Pharm Bull 30 (7)：2492～2497, 1982.
リン脂質	Takayama M et al：Clinica Chimica Acta 79：93～98, 1977.
総コレステロール(T-Cho)	桜井 強：医学検査 47 (4)：747～752, 1998.
エステル型コレステロール(Echo)	Richmond W：Clinical Chemistry 19 (12)：1350～1356, 1973.
遊離コレステロール(F-Cho)	Richmond W：Clinical Chemistry 19 (12)：1350～1356, 1973.
コレステロールエステル比	Richmond W：Clinical Chemistry 19 (12)：1350～1356, 1973.
HDL-コレステロール	田口 隆由,他：臨床検査機器・試薬 24 (1)：35～41, 2001.
HDL _{2,3} コレステロール	Bronzert TJ et al：Clinical Chemistry 23 (11)：2089～2098, 1977.
LDL-コレステロール	菅野 剛史,他：医学と薬学 37 (3)：635～644, 1997.
レムナント様リポ蛋白コレステロール(RLP-C)	大石 千早,他：日本臨床検査自動化学会誌 35 (1)：83～87, 2010.
酸化LDL(MDA-LDL)	小谷 一夫：酸化ストレスマーカー 学術出版センター：243～246, 2005.
脂肪酸分画(24成分)	小沢 昭夫,他：分析化学 31：87～91, 1982.
脂肪酸分画(4成分)	小沢 昭夫,他：分析化学 31：87～91, 1982.
極長鎖脂肪酸	小池 亮子：小児科診療 53 (増)：394～397, 1990.
総胆汁酸	今野 稔：臨床検査機器・試薬 16 (3)：472～479, 1993.
グリココール酸(CG)	金森 勇雄,他：日本放射線技師会雑誌 26 (4)：17～22, 1978.
β-リポ蛋白	金井 正光,他：臨床検査法提要 第32版(金原出版)：548, 2005.
リポ蛋白分画(アガロースゲル電気泳動法)	芝 紀代子：目でみる電気泳動法2：91～99, 1989.
リポ蛋白分画(ポリアクリルアミドゲルディスク電気泳動法)	菅原 和行,他：衛生検査 27 (5)：624～627, 1978.
リポ蛋白脂質分画定量	Bronzert TJ et al：Clinical Chemistry 23 (11)：2089～2098, 1977.
リポ蛋白コレステロール(LP-C)分画定量	Bronzert TJ et al：Clinical Chemistry 23 (11)：2089～2098, 1977.
コレステロール分画	櫻林 郁之介,他：HDL-コレステロール基礎と臨床 (株)テクノ：207～220, 1980.
リポアポ蛋白(a)	岡野 芳幸,他：日本臨床検査自動化学会誌 21 (5)：705～709, 1996.
リポ蛋白リパーゼ(LPL)	Kobayashi J et al：Clinica Chimica Acta 216：113～123, 1993.
アポリポ蛋白 A-I	岡崎 伸次,他：日本臨床検査自動化学会誌 12 (4)：334, 1987.
アポリポ蛋白 A-II	岡崎 伸次,他：日本臨床検査自動化学会誌 12 (4)：334, 1987.
アポリポ蛋白 B	岡崎 伸次,他：日本臨床検査自動化学会誌 12 (4)：334, 1987.
アポリポ蛋白 C-II	岡崎 伸次,他：日本臨床検査自動化学会誌 12 (4)：334, 1987.
アポリポ蛋白 C-III	岡崎 伸次,他：日本臨床検査自動化学会誌 12 (4)：334, 1987.
アポリポ蛋白 E	岡崎 伸次,他：日本臨床検査自動化学会誌 12 (4)：334, 1987.
アポリポ蛋白Eフェノタイプ	片岡 伸久朗,他：臨床検査 37 (12)：1267～1271, 1993.
肺サーファクタント プロテインA(SP-A)	大木 卓,他：医学と薬学 71 (1)：161～166, 2014.
肺サーファクタント プロテインD(SP-D)	田中 誠仁,佐藤 高明,他：医学と薬学 59 (3)：439～446, 2008.

ビタミンおよび関連物質

β-カロチン	加美山 茂利,他：臨床検査 31 (3)：268～274, 1987.
ビタミンA	須原 聡,他：臨床検査 36 (3)：235～239, 1992.
ビタミンB ₁	宮川 秀則,他：生物試料分析 36 (4)：327～330, 2013.
ビタミンB ₂	大石 誠子：ビタミンハンドブック3 ビタミン分析法 (化学同人)：71～80, 1989.
ビタミンB ₆	吉田 継親,他：薬学雑誌 98 (10)：1319～1326, 1978.
ビタミンB ₁₂	中森 誠,他：医療と検査機器・試薬 27 (3)：215～221, 2004.

参考文献一覧

検査項目

測定参考文献

ビタミンおよび関連物質

カルニチン分画	伊丹 儀友,他:臨床検査58 (5): 651 ~ 658, 2014.
ビタミンC(アスコルビン酸)	Lykkesfeldt J et al:Analytical Biochemistry 229:329~335, 1995.
25OHビタミンD[ECLIA]	Batista MC, et al:Clin Chem Lab Med/doi:10.1515/cclm-2018-0406:Jun 11, 2018.
1,25-(OH) ₂ ビタミンD	Fraser WD et al:Ann Clin Biochem 34:632~637, 1997.
ビタミンE	阿部 皓一,他:栄養と食糧 28 (5): 277 ~ 280, 1975.
ビタミンE分画	阿部 皓一,他:ビタミン 49 (7): 259 ~ 263, 1975.
ビタミンK分画	langenberg JP et al: Journal of Chromatography 305 : 61 ~ 72, 1984.
葉酸	西村 和子,他:生物試料分析 35 (4): 300 ~ 309, 2012.
ニコチン酸(ナイアシン)	宮沢 滋: ビタミン 56 (9・10): 487 ~ 499, 1982.

電解質・血液ガス

Na(ナトリウム)	桑 克彦:臨床検査 34 (11): 1353 ~ 1358, 1990.
K(カリウム)	桑 克彦:臨床検査 34 (11): 1353 ~ 1358,1990. 高橋 勝幸:検査と技術20 (6): 106 ~ 110,1992.
Cl(クロール)	関口 光夫:検査と技術 17 (9): 1167 ~ 1172,1989. 桑 克彦:臨床検査 34 (11): 1353 ~ 1358,1990.
Mg(マグネシウム)	北村 元仕:実践臨床化学 1版: 166 ~ 171, 1974.
Ca(カルシウム)	根占 哲也:都臨技会誌 34 (5): 270 ~ 281, 2006.
イオン化カルシウム	桑 克彦:検査と技術 19 (2): 119 ~ 124, 1991.
P(無機リン)	Drewes PA: Clinica Chimica Acta 39 : 81 ~ 88, 1972.
浸透圧(血清)	鈴木 明,他:検査と技術 6 (9): 759 ~ 762, 1978.
浸透圧(尿)	鈴木 明,他:検査と技術 6 (9): 759 ~ 762, 1978.

生体微量元素

鉄(Fe)(血清)	荒明 洋,他:臨床検査機器・試薬 6 (2): 359 ~ 366, 1983.
鉄(Fe)(尿)	溝口 秀昭:臨床医 8 (10): 1624 ~ 1626, 1982.
総鉄結合能(TIBC)	荒明 洋,他:臨床検査機器・試薬 6 (2): 359 ~ 366, 1983.
不飽和鉄結合能(UIBC)	荒明 洋,他:臨床検査機器・試薬 6 (2): 359 ~ 366, 1983.
Cu(銅)(血清)	Abe A et al: Clinical Chemistry 35 (4): 552 ~ 554, 1989.
Cu(銅)(尿)	Ichida T et al: Clinica Chimica Acta 24 : 299 ~ 303, 1969.
Zn(亜鉛)(血清)	井上 哲,他:医療と検査機器・試薬 41 (3): 283 ~ 287, 2018.
Zn(亜鉛)(尿)	Meret S et al: Clinical Chemistry 17 (5): 369 ~ 373, 1971.

生体色素関連物質

総ビリルビン(T-Bil)	徳田 邦明,他:臨床化学 22 (2): 116 ~ 122, 1993.
ビリルビン分画(直接・間接)	徳田 邦明,他:臨床化学 22 (2): 116 ~ 122, 1993.
コプロポルフィリン 定性	近藤 雅雄:日本臨床 53 (6): 1377 ~ 1382, 1995.
コプロポルフィリン(尿)	近藤 雅雄:日本臨床 53 (6): 1377 ~ 1382, 1995.
コプロポルフィリン(血液)	Salmi M et al: Clinical Chemistry 26 (13): 1832 ~ 1835, 1980.
ウロポルフィリン(尿)	近藤 雅雄:日本臨床 53 (6): 1377 ~ 1382, 1995.
ウロポルフィリン(血液)	Salmi M et al: Clinical Chemistry 26 (13): 1832 ~ 1835, 1980.
プロトポルフィリン	Salmi M et al: Clinical Chemistry 26 (13): 1832 ~ 1835, 1980.
赤血球遊離プロトポルフィリン	新沼 幸子,他:産業医学 23 : 254 ~ 259, 1981.
δ-アミノレブリン酸(δALA)	園藤 陽子,他:産業医学 35 : 126 ~ 127, 1993.

毒物・産業医学的代謝物質

尿中総三塩化物 トリクロロエチレン	城山 康,他:松仁会医誌 25 (2): 225 ~ 231, 1986.
尿中総三塩化物 1・1・1-トリクロロエタン	城山 康,他:松仁会医誌 25 (2): 225 ~ 231, 1986.
尿中総三塩化物 テトラクロロエチレン	城山 康,他:松仁会医誌 25 (2): 225 ~ 231, 1986.
尿中トリクロロ酢酸 トリクロロエチレン	城山 康,他:松仁会医誌 25 (2): 225 ~ 231, 1986.
尿中トリクロロ酢酸 1・1・1-トリクロロエタン	城山 康,他:松仁会医誌 25 (2): 225 ~ 231, 1986.
尿中トリクロロ酢酸 テトラクロロエチレン	城山 康,他:松仁会医誌 25 (2): 225 ~ 231, 1986.
尿中トリクロロエタノール	城山 康,他:松仁会医誌 25 (2): 225 ~ 231, 1986.
尿中馬尿酸	岸浪 菊江子,他:臨床化学 17 (3): 128 ~ 135, 1988.
尿中メチル馬尿酸	岸浪 菊江子,他:臨床化学 17 (3): 128 ~ 135, 1988.
尿中マンデル酸	岸浪 菊江子,他:臨床化学 17 (3): 128 ~ 135, 1988.
尿中N-メチルホルムアミド	Mraz J et al: Journal of Chromatography 414 : 399 ~ 404, 1987.
尿中2,5-ヘキサジオン	Iwata M et al: Int Arch Occup Environ Health 51 : 253 ~ 260, 1983.
アルミニウム(AI)	Oster O: Clinica Chimica Acta 114 : 53 ~ 60, 1981.
クロム	松岡 澄:産業医学13 (6): 525 ~ 537,1971. 田中 俊行,他:医学と生物学101 (5): 277 ~ 281,1980.
カドミウム	Lagesson V et al: Clinical Chemistry 25 (11): 1948 ~ 1953, 1979.
マンガン	Tslev DL et al: Bulletin of Environmental Contamination & Toxicology 17 (6): 660 ~ 666, 1977.

検査項目

測定参考文献

生化学(その他)

ネオプテリン	Hausen A et al : Journal of Chromatography 227 : 61 ~ 70, 1982.
エタノール	馬嶋 正隆,他: 北里医学 14 : 424 ~ 430, 1984.
イヌリン定量	木全 伸介,他: 医療と検査機器・試薬 28 (2) : 143 ~ 149, 2005.
結石分析(成分比率)	神 ちひろ,他: 分析化学 53 (7) : 735 ~ 741, 2004.

負荷試験・機能検査

PFID(PABA排泄率)	Yamato C et al : Analytical Biochemistry 98 : 13 ~ 17, 1979.
---------------	--

抗菌薬

アミカシン	木村 英樹,他: 日本臨床検査自動化学会誌 33 (5) : 860 ~ 864, 2008.
トブラマイシン	木村 英樹,他: 日本臨床検査自動化学会誌 33 (5) : 860 ~ 864, 2008.
ゲンタマイシン	石橋 みどり,他: 医学と薬学 42 (6) : 1061 ~ 1074, 1999.
バンコマイシン	木村 英樹,他: 日本臨床検査自動化学会誌 33 (5) : 860 ~ 864, 2008.
テイコブラニン	諸岡 美里,他: 日本臨床検査自動化学会誌 38 (1) : 79 ~ 82, 2013.

抗てんかん薬

カルバマゼピン	石橋 みどり,他: 医学と薬学 42 (6) : 1061 ~ 1074, 1999.
ジアゼパム	Brodie RR et al : Journal of Chromatography 150 : 361 ~ 366, 1978.
エトスクシミド	宮本 侃治: 臨床化学 6 (3) : 202 ~ 211, 1978.
フェノバルビタール	石橋 みどり,他: 医学と薬学 42 (6) : 1061 ~ 1074, 1999.
フェニトイン	石橋 みどり,他: 医学と薬学 42 (6) : 1061 ~ 1074, 1999.
遊離フェニトイン	木村 英樹,他: 日本臨床検査自動化学会誌 33 (5) : 860 ~ 864, 2008.
ブリミドン	宮本 侃治: 臨床化学 6 (3) : 202 ~ 211, 1978.
バルプロ酸	石橋 みどり,他: 医学と薬学 42 (6) : 1061 ~ 1074, 1999.
遊離バルプロ酸	木村 英樹,他: 日本臨床検査自動化学会誌 33 (5) : 860 ~ 864, 2008.
トリメタジオン	斉藤 正行,他: ドラッグレベルモニタリング 治療への臨床化学的アプローチ : 100 ~ 110, 1982.
ソニサミド	安田 真依,他: 医療と検査機器・試薬 38 (2) : 205 ~ 210, 2015.
トピラマート	Matar, K M : Clinica Chimica Acta 411 : 729 ~ 734, 2010.
レベチラセタム	Mendu, D R, Soldin S J : Clinical Biochemistry 43 : 485 ~ 489, 2010.
ペランパネル	Mano Y, et al : J Pharm Biomed Anal 107 : 56 ~ 62, 2015.
ラコサミド	Drew Payto, et al : Bioanalysis 6 (23) : 3161 ~ 3168, 2014.
アセタゾラミド	Sadee W et al : ドラッグレベルモニタリング : 90 ~ 91, 1982.

免疫抑制薬

シクロスポリン	古屋 実,他: 医学と薬学 70 (5・6) : 961 ~ 973, 2013.
タクロリムス	古屋 実,他: 医学と薬学 70 (5・6) : 961 ~ 973, 2013.
ミコフェノール酸	細坪 秀夫,他: 今日の移植 14 (4) : 485 ~ 491, 2001.

循環器用薬

ジゴキシン	水内 由利,他: 医学と薬学 35 (4) : 847 ~ 851, 1996.
ジソピラミド	扇谷 茂樹,他: 臨床検査機器・試薬 6 (2) : 520 ~ 523, 1983.
リドカイン	宮本 侃治: 臨床化学 6 (3) : 202 ~ 211, 1978.
フロカインアミド	木村 英樹,他: 日本臨床検査自動化学会誌 33 (5) : 860 ~ 864, 2008.
プロプラノロール	Ahnhof M et al : Journal of Chromatography 340 : 73 ~ 138, 1985.
ビルメノール	市川 林,他: 臨床医薬 11 (4) : 903 ~ 906, 1995.
キニジン	木村 英樹,他: 日本臨床検査自動化学会誌 33 (5) : 860 ~ 864, 2008.

精神神経用剤

ハロペリドール	白井 晶子,他: 医学と薬学 49 (6) : 1011 ~ 1017, 2003.
フロムペリドール	白井 晶子,他: 医学と薬学 50 (1) : 101 ~ 107, 2003.
リチウム	細羽 恵美子,他: 臨床化学 46 (1) : 39 ~ 46, 2017.

薬物(その他)

アセトアミノフェン	木村 英樹,他: 日本臨床検査自動化学会誌 33 (5) : 860 ~ 864, 2008.
テオフィリン	石橋 みどり,他: 医学と薬学 42 (6) : 1061 ~ 1074, 1999.
サリチル酸	木村 英樹,他: 日本臨床検査自動化学会誌 33 (5) : 860 ~ 864, 2008.
ヘパリン	Teien A et al : Thrombosis Reseach 8 (3) : 413 ~ 416, 1976.
メトトレキサート	中原 佑香里,他: 医学と薬学 72 (4) : 761 ~ 767, 2015.
イマチニブ	Bakhtiar R, et al : Journal of Chromatography B 768 : 325 ~ 340, 2002.

参考文献一覧

検査項目

測定参考文献

血液一般・形態検査

好中球アルカリフォスファターゼ(AL-P染色スコア)	古沢 新平: 臨床検査技術全書3 血液検査(三輪史朗編)第1版 (医学書院): 134 ~ 136, 1972.
鼻汁中好酸球	奥田 稔: 臨床検査 29 (3): 267 ~ 272, 1985.

凝固・線溶関連検査

活性化部分 トロンボプラスチン時間(APTT)	日野 志郎: 臨床検査講座 15 血液学: 244 ~ 250, 1984.
プロトロンビン時間(PT)	高宮 脩: 臨床検査機器・試薬 17 (6): 1079 ~ 1085, 1994.
トロンボテスト(TT)	藤巻 道男: 臨床検査技術全書3 血液検査第1版 (医学書院): 489 ~ 490, 1972.
ヘパラスチンテスト(HPT)	金井 泉,他: 臨床検査法提要 改訂第30版(金原出版): 1406, 1993.
フィブリノーゲン(FIB)	金井 正光,他: 臨床検査法提要 第33版(金原出版): 358 ~ 360, 2010.
可溶性フィブリノモノマー複合体(SFMC)	Largo R et al: Blood 47 (6): 991 ~ 1002, 1976.
フィブリノモノマー複合体定量	内藤 澄悦,他: 医学と薬学 48 (4): 595 ~ 599, 2002.
FDP定量(血漿)	長野 美恵子,他: 医療と検査機器・試薬 27 (1): 23 ~ 29, 2004.
FDP定量(尿)	堀内 伸純,他: 臨床検査機器・試薬 14 (2): 267 ~ 270, 1991.
Dダイマー	佐野 将也,他: 臨床検査機器・試薬 20 (2): 301 ~ 308, 1997.
アンチトロンビンⅢ(ATⅢ)	Scully MF et al: Clinica Chimica Acta 79: 595 ~ 602, 1977.
トロンビン・アンチトロンビンⅢ複合体(TAT)	木村 真波,他: 医療と検査機器・試薬 33 (4): 525 ~ 533, 2010.
ブラスミノーゲン	Friberger P et al: Haemostasis 7: 138 ~ 145, 1978.
アンチブラスミン(α 2ブラスミンインヒビター)	Friberger P et al: Haemostasis 7: 138 ~ 145, 1978.
α 2ブラスミンインヒビター・ブラスミン複合体(PICテスト)	徐 吉夫,他: 臨床検査機器・試薬 16 (6): 1107 ~ 1113, 1993.
トータルPAI-1 (tPA・PAI-1複合体)	曾我部 万紀,他: 医学のあゆみ 173 (12): 997 ~ 998, 1995.
凝固因子活性検査 第Ⅱ因子(F2)	安達 眞二: Medical Technology 24 (6): 629 ~ 633, 1996.
凝固因子活性検査 第Ⅴ因子(F5)	安達 眞二: Medical Technology 24 (6): 629 ~ 633, 1996.
凝固因子活性検査 第Ⅶ因子(F7)	安達 眞二: Medical Technology 24 (6): 629 ~ 633, 1996.
凝固因子活性検査 第Ⅷ因子(F8)	安達 眞二: Medical Technology 24 (6): 629 ~ 633, 1996.
凝固因子活性検査 第Ⅸ因子(F9)	安達 眞二: Medical Technology 24 (6): 629 ~ 633, 1996.
凝固因子活性検査 第Ⅹ因子(F10)	安達 眞二: Medical Technology 24 (6): 629 ~ 633, 1996.
凝固因子活性検査 第Ⅺ因子(F11)	安達 眞二: Medical Technology 24 (6): 629 ~ 633, 1996.
凝固因子活性検査 第Ⅻ因子(F12)	安達 眞二: Medical Technology 24 (6): 629 ~ 633, 1996.
凝固因子活性検査 第Ⅻ因子(F13)	Fickenscher K et al: Thrombosis and Haemostasis 65 (5): 535 ~ 540, 1991.
凝固抑制因子検査 第Ⅷ(8)因子	Sirridge MS et al: Laboratory Evaluation of Hemostasis and Thrombosis 3rd: 196 ~ 198, 1983.
凝固抑制因子検査 第Ⅸ(9)因子	Sirridge MS et al: Laboratory Evaluation of Hemostasis and Thrombosis 3rd: 196 ~ 198, 1983.
フォン・ウィルブラント因子活性(リストセチンコファクター)	Macfarlane DE et al: Thrombosis Diathesis Haemorrh 34: 306 ~ 308, 1975.
フォン・ウィルブラント因子マルチマー解析	高橋 芳右,他: 臨床検査 31 (6): 665 ~ 668, 1987.
ADAMTS13-活性	伊藤 晋: 日本輸血細胞治療学会誌 56 (1): 27 ~ 35, 2010.
ADAMTS13 インヒビター	伊藤 晋: 日本輸血細胞治療学会誌 56 (1): 27 ~ 35, 2010.
β -トロンボグロブリン(β -TG)	高橋 芳右,他: 血液と脈管 18 (4): 326 ~ 335, 1987.
血小板第4因子(PF-4)	高橋 芳右,他: 血液と脈管 18 (4): 326 ~ 335, 1987.
プロテインC(抗原量)	筒井 聡明,他: 検査と技術 12 (7): 581 ~ 587, 1984.
プロテインS(抗原量)	鬼沢 実: 臨床検査機器・試薬 13 (4): 579 ~ 583, 1990.
トロンボモジュリン	横内 敬二,他: 医学と薬学 44 (4): 795 ~ 802, 2000.

視床下部・下垂体ホルモン

成長ホルモン(GH)	小山 沙世,他: 医学と薬学 68 (5): 899 ~ 910, 2012.
IGF-I (ソマトメジンC)	高須 重人,他: ホルモンと臨床 44 (4): 383 ~ 391, 1996.
プロラクチン	古屋 実,他: 医学と薬学 74 (7): 819 ~ 830, 2017.
副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)	古屋 実,他: 医学と薬学 74 (7): 819 ~ 830, 2017.
黄体形成ホルモン(LH)	皆方 良介,他: 臨床検査機器・試薬 22 (5): 429 ~ 438, 1999.
卵胞刺激ホルモン(FSH)	皆方 良介,他: 臨床検査機器・試薬 22 (5): 429 ~ 438, 1999.
甲状腺刺激ホルモン(TSH)	古屋 実,他: 医学と薬学 74 (3): 317 ~ 326, 2017.
抗利尿ホルモン(AVP)	田中 誠仁,他: 医学と薬学 72 (8): 1379 ~ 1388, 2015.

甲状腺ホルモンおよび結合蛋白

トリヨードサイロニン(T_3)	古屋 実,他: 医学と薬学 74 (3): 317 ~ 326, 2017.
遊離トリヨードサイロニン(Free T_3)	古屋 実,他: 医学と薬学 74 (3): 317 ~ 326, 2017.
サイロキシン(T_4)	古屋 実,他: 医学と薬学 74 (3): 317 ~ 326, 2017.
遊離サイロキシン(Free T_4)	古屋 実,他: 医学と薬学 74 (3): 317 ~ 326, 2017.
サイログロブリン	古屋 実,他: 医学と薬学 74 (3): 317 ~ 326, 2017.
TBG定量	海瀬 信子,他: 核医学16 (5): 777 ~ 783, 1979.

副甲状腺ホルモン

副甲状腺ホルモン(PTH)-インタクト	猪俣 啓子,他: 医学と薬学 74 (1): 45 ~ 54, 2017.
副甲状腺ホルモン(Whole PTH)	森山 和重,他: 医学と薬学 70 (4): 829 ~ 836, 2013.

検査項目

測定参考文献

副甲状腺ホルモン

副甲状腺ホルモン関連蛋白(PTHrP)	福本 誠二,他:ホルモンと臨床 40 (12): 1309 ~ 1314, 1992.
カルシトニン	北川 亘,他:医学と薬学 72 (1): 97 ~ 108, 2015.

副腎皮質ホルモンおよび結合蛋白

17-KS7分画	石田 孝,他:臨床化学 15 (1): 13 ~ 19, 1986.
17-KGS	神戸川 明:ホルモンと臨床 22 (11): 1311 ~ 1318, 1974.
17-KGS2分画	神戸川 明:ホルモンと臨床 22 (11): 1311 ~ 1318, 1974.
血中11-OHCS	宇田川 美佐子,他:臨床化学 5 (3): 321 ~ 325, 1977.
コルチゾール	古屋 実,他:医学と薬学 74 (7): 819 ~ 830, 2017.
コルチゾール(尿)	福島 靖恵,他:臨床検査機器・試薬 22 (6): 509 ~ 514, 1999.
11-デオキシコルチゾール	大橋 輝久,他:日本内分泌学会雑誌 57 (7): 983 ~ 996, 1981.
コルチコステロン	Nabors CJ Jr et al: Steroids 23: 363 ~ 379, 1974.
デオキシコルチコステロン(DOC)	橋本 武一,他:ホルモンと臨床 24 (11): 1151 ~ 1156, 1976.
アンドロステロン	国分 知子,他:日本内分泌学会雑誌 54 (2): 117 ~ 130, 1978.
デヒドロエピアンドロステロンサルフェート(DHEA-S)	増戸 梨恵,他:医学と薬学 56 (3): 443 ~ 448, 2006.
アンドロステンジオン	吉田 孝雄,他:ホルモンと臨床 22 (5): 671 ~ 676, 1974.
プレグネロン	田 根培,他:ホルモンと臨床 26 (3): 309 ~ 314, 1978.
17-OHプレグネロン(17 α -OHプレグネロン)	田 根培,他:ホルモンと臨床 26 (3): 309 ~ 314, 1978.
コルチゾン	遠藤 伸,他:ホルモンと臨床 45 (7): 707 ~ 714, 1997.
アルドステロン(血中)	塩之入 洋,他:医学と薬学 21 (2): 293 ~ 302, 1989.
アルドステロン(尿)	塩之入 洋,他:医学と薬学 21 (2): 293 ~ 302, 1989.

副腎髄質ホルモン

カテコールアミン総	Honda S et al: Analytica Chimica Acta 149: 297 ~ 303, 1983.
カテコールアミン3分画(血漿)	辻 潮,他:臨床検査機器・試薬 11 (4): 635 ~ 641, 1988.
カテコールアミン3分画(尿)	Honda S et al: Analytica Chimica Acta 149: 297 ~ 303, 1983.
メタネフリン総	Shoup RE et al: Clinical Chemistry 23 (7): 1268 ~ 1274, 1977.
メタネフリン2分画	Shoup RE et al: Clinical Chemistry 23 (7): 1268 ~ 1274, 1977.
L-ドーパ	守 和子:産業医学 17: 170 ~ 171, 1975.
ドーパミン総	守 和子:産業医学 17: 170 ~ 171, 1975.
HVA(血漿)	Gironi A et al: Clinical Chemistry 34 (12): 2504 ~ 2506, 1988.
HVA(尿)	Gironi A et al: Clinical Chemistry 34 (12): 2504 ~ 2506, 1988.
VMA(血漿)	Gironi A et al: Clinical Chemistry 34 (12): 2504 ~ 2506, 1988.
VMA(尿)	Gironi A et al: Clinical Chemistry 34 (12): 2504 ~ 2506, 1988.
セロトニン(血液)	Anderson GM et al: Gastroenterology 88: 86 ~ 89, 1985.
セロトニン(血漿)	Nebinger P et al: Journal of Chromatography 427: 326 ~ 330, 1988.
5-HIAA(血漿)	小島 司,他:臨床化学 21 (2): 119 ~ 126, 1992.
5-HIAA(尿)	Mailman RB et al: Clinical Chemistry 31 (11): 1849 ~ 1854, 1985.
MHPG	宮川 富三雄:蛋白質核酸酵素 26 (9): 1089 ~ 1098, 1981.

性腺・胎盤ホルモンおよび結合蛋白

エストロゲン総 非妊婦	高見 知子,他:日本内分泌学会雑誌 59 (1): 10 ~ 19, 1983.
エストロン(E ₁)	牧野 拓雄,他:日本内分泌学会雑誌 50 (4): 788 ~ 796, 1974.
エストラジオール(E ₂)(血清)	古屋 実,他:医学と薬学 74 (7): 819 ~ 830, 2017.
エストラジオール(E ₂)(尿)	牧野 拓雄,他:日本内分泌学会雑誌 50 (4): 788 ~ 796, 1974.
IVF-エストラジオール(E ₂)	古屋 実,他:医学と薬学 74 (7): 819 ~ 830, 2017.
エストリオール(E ₃)	牧野 拓雄,他:日本内分泌学会雑誌 50 (4): 788 ~ 796, 1974.
プロゲステロン	古屋 実,他:医学と薬学 74 (7): 819 ~ 830, 2017.
IVF-プロゲステロン	古屋 実,他:医学と薬学 74 (7): 819 ~ 830, 2017.
プレグナンジオール	平井 利生,他:日本臨床検査自動化学会誌 9 (2): 564 ~ 567, 1984.
プレグナントリオール	平井 利生,他:日本臨床検査自動化学会誌 9 (2): 564 ~ 567, 1984.
テストステロン	古屋 実,他:医学と薬学 74 (7): 819 ~ 830, 2017.
5 α ジヒドロテストステロン	穂坂 正彦,他:日本内分泌学会雑誌 49 (12): 1391 ~ 1393, 1973.
絨毛性ゴナドトロピン(HCG)(CLEIA)	Cole LA et al: Clinical Chemistry 47 (2): 308 ~ 315, 2001.
遊離HCG- β (HCG- β サブユニット)(血清)	菅原 由人,他:臨床検査機器・試薬 14 (3): 467 ~ 474, 1991.
遊離HCG- β (HCG- β サブユニット)(尿)	菅原 由人,他:臨床検査機器・試薬 14 (3): 467 ~ 474, 1991.

膵・消化管ホルモン

インスリン	唐澤 美佳,他:医療と検査機器・試薬 29 (5): 479 ~ 484, 2006.
C-ペプチド(CPR)(血清)	唐澤 美佳,他:医療と検査機器・試薬 29 (5): 485 ~ 491, 2006.
C-ペプチド(CPR)(尿)	唐澤 美佳,他:医療と検査機器・試薬 29 (5): 485 ~ 491, 2006.
膵グルカゴン	稲垣 貴之,他:医学と薬学 72 (3): 491 ~ 497, 2015.
ガストリン	飯沼 一茂,他:Radioisotopes 31 (7): 350 ~ 356, 1982.

検査項目

測定参考文献

内分泌学的(その他)

レニン活性(PRA)	廣井 直樹,他: 医学と薬学 32 (1): 81 ~ 86, 1994.
レニン定量(活性型)	土屋 ますみ,他: 医学と薬学 32 (3): 529 ~ 534, 1994.
アンギオテンシン I	岩鼻 美佐,他: 医学と薬学 36 (2): 297 ~ 303, 1996.
アンギオテンシン II	岩鼻 美佐,他: 医学と薬学 36 (2): 297 ~ 303, 1996.
サイクリックAMP	孫 孝義,他: 日本内分泌学会雑誌 61 (9): 912 ~ 923, 1985.
ヒト心房性ナトリウム利尿ペプチド(HANP)	松岡 泰弘,他: 医療と検査機器・試薬 33 (4): 535 ~ 540, 2010.
ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド(BNP)	伊藤 洋子,他: 医学と薬学 64 (6): 931 ~ 939, 2010.
ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド前駆体N端フラグメント(NT-proBNP)	古屋 実,他: 医学と薬学 74 (5): 607 ~ 617, 2017.
エリスロポエチン	増田 詩織,他: 医学と薬学 67 (2): 297 ~ 306, 2012.
オステオカルシン	吉村 典子,他: Osteoporosis Japan 13 (3): 759 ~ 765, 2005.
低カルボキシ化オステオカルシン(ucOC)	西村 順,他: 医学と薬学 57 (4): 523 ~ 535, 2007.
肝細胞増殖因子(HGF)	二井谷 好行,他: 臨床検査 35 (13): 1360 ~ 1364, 1991.
アディポネクチン(LA)	Nishimura A. et al: Clinica Chimica Acta 371: 163 ~ 168, 2006.

腫瘍関連抗原

癌胎児性抗原(CEA)	鈴木 尚子,他: 医学と薬学 56 (6): 897 ~ 907, 2006.
α -フェトプロテイン定量	鈴木 尚子,他: 医学と薬学 56 (6): 897 ~ 907, 2006.
塩基性フェトプロテイン(BFP)	設楽 光弘,他: 臨床病理 36 (9): 1039 ~ 1044, 1988.
CA125	黒田 雅顕: 医療と検査機器・試薬 29 (6): 589 ~ 596, 2006.
CA602	野澤 志朗,他: 癌と化学療法 19 (12): 2085 ~ 2093, 1992.
CA15-3	黒田 雅顕: 医療と検査機器・試薬 29 (6): 589 ~ 596, 2006.
BCA225	石 和久,他: 基礎と臨床 23 (15): 6087 ~ 6095, 1989.
CA19-9	鈴木 尚子,他: 医学と薬学 56 (6): 897 ~ 907, 2006.
CA72-4	矢田 紗世,他: 医学と薬学 74 (7): 831 ~ 840, 2017.
シアリルTn抗原(STN)	井村 裕夫,他: 癌と化学療法 16 (9): 3213 ~ 3219, 1989.
CA54/61	野澤 志朗,他: 癌と化学療法 19 (12): 2085 ~ 2093, 1992.
DUPAN-2	櫻林 都之介,他: 臨床病理 34 (6): 705 ~ 710, 1986.
シアリルLe ^x -i抗原(SLX)	井村 裕夫,他: 癌と化学療法 14 (5): 1315 ~ 1321, 1987.
シアリルLe ^x 抗原(CSLEX)	三嶋 芳樹,他: 医学と薬学 29 (5): 1193 ~ 1200, 1993.
NCC-ST-439	吉岡 久,他: 臨床病理 35 (11): 1233 ~ 1238, 1987.
SPan-1	梅山 馨,他: 脾臓 3 (4): 528 ~ 539, 1988.
SCC	渡邊 万里子,他: 医学と薬学72 (2): 181 ~ 188, 2017.
前立腺特異抗原(PSA)	武田 悟,他: Progress in Medicine 21 (9): 149 ~ 153, 2001.
PSA-ACT	大野 明美,他: 医学と薬学 49 (2): 325 ~ 332, 2003.
PSA F/T比タンデム	大野 明美,他: 日本臨床検査自動化学会誌 30 (5): 738 ~ 742, 2005.
γ -セミノプロテイン(γ -Sm)	野村 朋子,他: 医学と薬学 51 (1): 179 ~ 186, 2004.
シフラ(CYFRA)(サイトケラチン19フラグメント)	佐藤 達郎,他: 医学と薬学 43 (1): 97 ~ 106, 2000.
5-S-システニルドーバ(5-S-CD)	黒田 雅顕: 医療と検査機器・試薬 29 (6): 597 ~ 602, 2006.
NSE(神経特異エノラーゼ)	Wakamatsu K et al: Clinical Chemistry 40 (3): 495 ~ 496, 1994.
PIVKA-II(ECLIA)	矢田 紗世,他: 医学と薬学 74 (7): 831 ~ 840, 2017.
ガストリン放出ペプチド前駆体(ProGRP)	高津 和子,他: 臨床と研究 73 (11): 2656 ~ 2664, 1996.
血清抗p53抗体	山本 典江,他: 医療と検査機器・試薬 32 (2): 263 ~ 267, 2009.
血清 HER2タンパク	島田 英昭,他: 日本臨床外科学会雑誌 64 (7): 1551 ~ 1559, 2003.
可溶性メソテリン関連ペプチド	LuftnerD. et al: The International Journal of Biological Markers 19 (3): 175 ~ 182, 2004.
CCR4タンパク(FCM)	中町 衛,他: 医学と薬学 65 (2): 261 ~ 267, 2011.
	日本臨床検査標準協議会 血液検査標準化検討委員会: 日本臨床検査標準協議会会報 18 (2): 69 ~ 107, 2003.

ウイルス感染症検査

HBVゲノタイプ	田中 靖人,他: 臨床病理 57 (1): 42 ~ 47, 2009.
HBV DNA定量(IU)	菅原 昌章,他: 医学と薬学 73 (10): 1329 ~ 1339, 2016.
HBs抗原	志村 嘉彦,他: 臨床検査機器・試薬 18 (3): 553 ~ 558, 1995.
HBs抗原(HQ)	戸来 孝,他: 医学と薬学 72 (9): 1569 ~ 1577, 2015.
HBs抗体(CLIA)	出口 松夫,他: 医学と薬学 74 (9): 1137 ~ 1144, 2017.
HBs抗体	浦池 正次,他: 臨床検査機器・試薬 17 (6): 1173 ~ 1180, 1994.
B型肝炎ウイルスコア関連抗原(HBcrAg)	田中 靖人,他: 臨床病理 54 (7): 692 ~ 698, 2006.
HBc抗体(IgG)	八橋 弘,他: 医学と薬学 66 (6): 1075 ~ 1081, 2011.
IgM-HBc抗体	熊谷 保之: 日本臨床検査自動化学会誌 25 (1): 70 ~ 74, 2000.
HBc抗体	森藤 隆夫,他: 臨床病理 特(67): 101 ~ 108, 1986.
HBV DNAラミブジン耐性遺伝子	Kobayashi S et al: Hepatology Research 17: 31 ~ 42, 2000.

検査項目

測定参考文献

ウイルス感染症検査

HA抗体	矢野 公士,他:医学と薬学 58 (1): 151 ~ 161, 2007.
IgM-HA抗体	矢野 公士,他:医学と薬学 58 (1): 151 ~ 161, 2007.
HCV群別(グルーピング)	長谷川 瞳,他:医学と薬学70 (3): 633 ~ 641, 2013.
HCV RNAコアジェノタイプ	Ohno T et al : Journal of Clinical Microbiology 35 (1) : 201 ~ 207, 1997.
HCV RNA 1b(NS5A)	Enomoto N et al : The New England Journal of Medicine 334 (2) : 77 ~ 81, 1996.
HCV RNA定量	菅原 昌章,他:医学と薬学 73 (10) : 1329 ~ 1339, 2016.
HCV抗原(コア蛋白質)	田原 和子,他:日本臨床検査自動化学会誌 36 (2) : 267 ~ 274, 2011.
HCV DCV 耐性変異(L31/Y93)	Uchida Y et al : PLOS ONE 9 (11)e 112647 : 1 ~ 7, 2014.
HCV 薬剤耐性変異 NS3-D168	Suzuki F et al : Journal of Clinical Virology 54 (4) : 352 ~ 354, 2012.
HCV NS5B-S282変異	Suzuki F et al : Journal of Clinical Virology 54 (4) : 352 ~ 354, 2012.
IgA-HEV抗体(定性)	飯野 四郎,他:医学と薬学 53 (4) : 461 ~ 469, 2005.
ヒトパルボウイルスB19 IgG	要藤 裕孝,他:感染症学雑誌 69 (10) : 1135 ~ 1140, 1995.
ヒトパルボウイルスB19 IgM	要藤 裕孝,他:感染症学雑誌 69 (10) : 1135 ~ 1140, 1995.
ヒトパルボウイルス B19DNA 定性	Sevall JS : Molecular and Cellular Probes 4 : 237 ~ 246, 1990.
ヒトパピローマウイルスDNA(16型,18型,その他ハイリスクグループ)	三浦 俊昭,他:医学と薬学 69 (1) : 157 ~ 162, 2013.
ヒトパピローマウイルスDNA(ハイリスクグループ)	Clavel C et al : Diagnostic Molecular Pathology 9 (3) : 145 ~ 150, 2000.
ヒトパピローマウイルスDNA(ハイリスクグループ)(LBC)	Ko.V et al : Cancer Cytopathology 108 (6) : 468 ~ 474, 2006.
ヒトパピローマウイルス(HPV)ジェノタイプ判定	尾崎 聡,他:臨床病理 60(7) : 621 ~ 626, 2012.
ヒトパピローマウイルスDNA(ローリスクグループ)	Clavel C et al : Diagnostic Molecular Pathology 9 (3) : 145 ~ 150, 2000.
ヒトパピローマウイルスDNA(ローリスクグループ)(LBC)	Ko.V et al : Cancer Cytopathology 108 (6) : 468 ~ 474, 2006.
アデノウイルス抗原(シェル・バイアル法)	Espy MJ et al : American Journal of Clinical Pathology 88 (3) : 358 ~ 360, 1987.
アデノウイルス抗原(ELISA)	青木 功喜,他:臨床眼科 43 (6) : 1035 ~ 1039, 1989.
アデノウイルス	北村 元仕,他:臨床検査マニュアル (文光堂) : 880 ~ 886, 1988.
アデノウイルスDNA 定性	Hierholzer JC et al : Journal of Clinical Microbiology 31 (7) : 1886 ~ 1891, 1993.
アデノウイルス 1型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
アデノウイルス 2型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
アデノウイルス 3型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
アデノウイルス 4型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
アデノウイルス 5型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
アデノウイルス 6型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
アデノウイルス 7型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
アデノウイルス 8型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
アデノウイルス 11型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
アデノウイルス 19型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
アデノウイルス 21型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
アデノウイルス 37型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
単純ヘルペスウイルス 抗原	Gleaves CA et al : Journal of Clinical Microbiology 21 (1) : 29 ~ 32, 1985.
単純ヘルペスウイルス特異抗原	川名 尚,他:感染症学雑誌 61 (9) : 1030 ~ 1037, 1987.
単純ヘルペスウイルス	北村 元仕,他:臨床検査マニュアル (文光堂) : 880 ~ 886, 1988.
単純ヘルペスウイルス IgG	厚生省監修:微生物検査必携 ウイルス・クラミジア・リケッチア検査 第3版 第1分冊: 48 ~ 61, 1987.
単純ヘルペスウイルス IgM	厚生省監修:微生物検査必携 ウイルス・クラミジア・リケッチア検査 第3版 第1分冊: 48 ~ 61, 1987.
単純ヘルペスウイルス DNA 定性	Cao M et al : J Invest Dermatol 82 : 391 ~ 392, 1989.
単純ヘルペスウイルス DNA定量	Stevens J : 実験医学 15 (7S) : 728 ~ 733, 1997.
単純ヘルペスウイルス 1型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
単純ヘルペスウイルス 2型	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
水痘・带状疱疹ウイルス抗原(シェル・バイアル法)	紺野 謙治,他:臨床とウイルス 17 (1) : 89 ~ 96, 1989.
水痘・带状疱疹ウイルス抗原(FA)	新村 真人,他:感染症学雑誌 64 (2) : 195 ~ 201, 1990.
水痘・带状疱疹ウイルス(CF)	北村 元仕,他:臨床検査マニュアル (文光堂) : 880 ~ 886, 1988.
水痘・带状疱疹ウイルス IgG	吉田 晃,他:臨床とウイルス 13 (4) : 490 ~ 496, 1985.
水痘・带状疱疹ウイルス IgM	平野 勝,他:医学と薬学 42 (2) : 641 ~ 645, 1999.
水痘・带状疱疹ウイルスDNA 定性	本藤 良,他:日本臨床 50 (特別号) : 160 ~ 165, 1992.
サイトメガロウイルス 抗原	紺野 謙治,他:臨床とウイルス 17 (1) : 89 ~ 96, 1989.
サイトメガロウイルス pp65抗原(C10,C11)	浅井 隆善,他:今日の移植 7 (6) : 553 ~ 559, 1994.
サイトメガロウイルス pp65抗原(C7-HRP)	権藤 久司,他:臨床血液 34 (11) : 1438 ~ 1444, 1993.
サイトメガロウイルス	北村 元仕,他:臨床検査マニュアル (文光堂) : 880 ~ 886, 1988.
サイトメガロウイルス IgG	厚生省監修:微生物検査必携 ウイルス・クラミジア・リケッチア検査 第3版 第1分冊: 48 ~ 61, 1987.
サイトメガロウイルス IgM	厚生省監修:微生物検査必携 ウイルス・クラミジア・リケッチア検査 第3版 第1分冊: 48 ~ 61, 1987.

参考文献一覧

検査項目

測定参考文献

ウイルス感染症検査

サイトメガロウイルス DNA 定性	Olive DM et al : Journal of Clinical Microbiology 27 (6) : 1238 ~ 1242, 1989.
サイトメガロウイルス核酸検出(新生児尿)	Mitani Y, et al : Nat Methods 4 (3) : 257 ~ 262, 2007.
サイトメガロウイルスDNA定量	Stevens J : 実験医学 15 (7S) : 728 ~ 733, 1997.
EBウイルスDNA 定性	Saito I et al : J Exp Med 169 : 2191 ~ 2198, 1989.
EBウイルスDNA定量	Stevens J : 実験医学 15 (7S) : 728 ~ 733, 1997.
EBウイルス 抗VCA IgG(EIA)	脇口 宏,他 : 医学と薬学 58 (2) : 363 ~ 369, 2007.
EBウイルス 抗VCA IgG(FA)	日沼 頼夫,他 : 臨床病理 特 (35) : 179 ~ 189, 1978.
EBウイルス 抗VCA IgM(EIA)	脇口 宏,他 : 医学と薬学 58 (2) : 363 ~ 369, 2007.
EBウイルス 抗VCA IgM(FA)	日沼 頼夫,他 : 臨床病理 特 (35) : 179 ~ 189, 1978.
EBウイルス 抗VCA IgA	日沼 頼夫,他 : 臨床病理 特 (35) : 179 ~ 189, 1978.
EBウイルス 抗EA IgG	脇口 宏,他 : 医学と薬学 58 (2) : 363 ~ 369, 2007.
EBウイルス 抗EA-DR IgG	日沼 頼夫,他 : 臨床病理 特 (35) : 179 ~ 189, 1978.
EBウイルス 抗EA-DR IgA	日沼 頼夫,他 : 臨床病理 特 (35) : 179 ~ 189, 1978.
EBウイルス 抗EBNA	日沼 頼夫,他 : 臨床病理 特 (35) : 179 ~ 189, 1978.
EBウイルス 抗EBNA IgG	脇口 宏,他 : 医学と薬学 58 (2) : 363 ~ 369, 2007.
ヒトヘルペス ウイルス6型 IgG	浅野 喜造,他 : 臨床と微生物 16 (2) : 147 ~ 152, 1989.
ヒトヘルペス ウイルス6型 IgM	浅野 喜造,他 : 臨床と微生物 16 (2) : 147 ~ 152, 1989.
ヒトヘルペスウイルス 6型DNA 定性	近藤 一博,他 : 蛋白質核酸酵素 35 (17) : 3041 ~ 3047, 1990.
ヒトヘルペスウイルス 7型DNA 定性	Ya Icin S et al : Archives of Virology 136 : 183 ~ 190, 1994.
EBウイルスDNA(クロナリティ)	Raab-Traub N et al : Cell 47 : 883 ~ 889, 1986.
エンテロウイルス RNA 定性	川俣 治 : 新潟医学会雑誌 111 (10) : 633 ~ 646, 1997.
ポリオウイルス 1型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
ポリオウイルス 2型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
ポリオウイルス 3型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
エンテロ ウイルス 70型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
エンテロ ウイルス 71型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス A群2型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス A群3型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス A群4型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス A群5型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス A群6型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス A群7型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス A群9型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス A群9型(CF)	北村 元仕,他 : 臨床検査マニュアル (文光堂) : 880 ~ 886, 1988.
コクサッキーウイルス A群10型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス A群16型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス B群1型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス B群1型(CF)	北村 元仕,他 : 臨床検査マニュアル (文光堂) : 880 ~ 886, 1988.
コクサッキーウイルス B群2型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス B群2型(CF)	北村 元仕,他 : 臨床検査マニュアル (文光堂) : 880 ~ 886, 1988.
コクサッキーウイルス B群3型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス B群3型(CF)	北村 元仕,他 : 臨床検査マニュアル (文光堂) : 880 ~ 886, 1988.
コクサッキーウイルス B群4型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス B群4型(CF)	北村 元仕,他 : 臨床検査マニュアル (文光堂) : 880 ~ 886, 1988.
コクサッキーウイルス B群5型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス B群5型(CF)	北村 元仕,他 : 臨床検査マニュアル (文光堂) : 880 ~ 886, 1988.
コクサッキーウイルス B群6型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
コクサッキーウイルス B群6型(CF)	北村 元仕,他 : 臨床検査マニュアル (文光堂) : 880 ~ 886, 1988.
エコーウイルス 1型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
エコーウイルス 3型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
エコーウイルス 3型(HI)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 214 ~ 225, 1973.
エコーウイルス 4型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
エコーウイルス 5型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
エコーウイルス 6型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
エコーウイルス 7型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
エコーウイルス 7型(HI)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 214 ~ 225, 1973.
エコーウイルス 9型	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
エコーウイルス 11型(NT)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 260 ~ 274, 1973.
エコーウイルス 11型(HI)	国立予防衛生研究所学友会 : ウイルス実験学 総論 2版 (丸善) : 214 ~ 225, 1973.

検査項目

測定参考文献

ウイルス感染症検査

エコーウイルス 12型(NT)	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
エコーウイルス 12型(HI)	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：214～225, 1973.
エコーウイルス 13型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
エコーウイルス 14型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
エコーウイルス 16型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
エコーウイルス 17型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
エコーウイルス 18型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
エコーウイルス 19型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
エコーウイルス 21型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
エコーウイルス 22型(パレコウイルス1型)	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
エコーウイルス 24型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
エコーウイルス 25型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
エコーウイルス 30型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
日本脳炎ウイルス(JaGAr株)	厚生省監修：微生物検査必携 ウイルス・クラミジア・リケッチア検査 第3版 第2分冊：81～97, 1987.
日本脳炎ウイルス	北村 元仕,他：臨床検査マニュアル (文光堂)：880～886, 1988.
日本脳炎ウイルスRNA 定性	森田 公一,他：日本臨床 50 (特別号)：285～289, 1992.
風疹ウイルス	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：214～225, 1973.
風疹ウイルス IgG	厚生省監修：微生物検査必携 ウイルス・クラミジア・リケッチア検査 第3版 第1分冊：48～61, 1987.
風疹ウイルス IgM	佐藤 俊則,他：臨床とウイルス 23 (1)：44～47, 1995.
インフルエンザウイルス抗原	Espy MJ et al：Journal of Clinical Microbiology 24 (4)：677～679, 1986.
インフルエンザウイルスRNA 定性	Zhang W et al：Diagnostic Molecular Microbiology：373～382, 1993.
インフルエンザウイルス A型(H1N1)(H3N2)	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
インフルエンザウイルス A型	北村 元仕,他：臨床検査マニュアル (文光堂)：880～886, 1988.
インフルエンザウイルス B型(HI)	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：214～225, 1973.
インフルエンザウイルス B型(CF)	北村 元仕,他：臨床検査マニュアル (文光堂)：880～886, 1988.
パラインフルエンザウイルス抗原	紺野 謙治,他：臨床とウイルス 17 (1)：89～95, 1989.
パラインフルエンザウイルス 1型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：214～225, 1973.
パラインフルエンザウイルス 2型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：214～225, 1973.
パラインフルエンザウイルス 3型	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：214～225, 1973.
RSウイルス(CF)	北村 元仕,他：臨床検査マニュアル (文光堂)：880～886, 1988.
RSウイルス(NT)	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
麻疹ウイルス(HI)	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：214～225, 1973.
麻疹ウイルス(NT)	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
麻疹ウイルス IgG	厚生省監修：微生物検査必携 ウイルス・クラミジア・リケッチア検査 第3版 第1分冊：48～61, 1987.
麻疹ウイルス IgM	厚生省監修：微生物検査必携 ウイルス・クラミジア・リケッチア検査 第3版 第1分冊：48～61, 1987.
麻疹ウイルスRNA 定性	Godec MS et al：Journal of Medical Virology 30：237～244, 1990.
ムンプスウイルス(HI)	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：214～225, 1973.
ムンプスウイルス(NT)	国立予防衛生研究所学友会：ウイルス実験学 総論 2版 (丸善)：260～274, 1973.
ムンプスウイルス(CF)	北村 元仕,他：臨床検査マニュアル (文光堂)：880～886, 1988.
ムンプスウイルス IgG	中山 哲夫：医学と薬学 42 (2)：303～306, 1999.
ムンプスウイルス IgM	厚生省監修：微生物検査必携 ウイルス・クラミジア・リケッチア検査 第3版 第1分冊：48～61, 1987.
ムンプスウイルス RNA 定性	Yamada A et al：Vaccine 8 (6)：553～557, 1990.
HTLV-I (ATLV) 抗体(PA)	池田 幹雄,他：図説臨床癌シリーズ 9：42～50, 1986.
HTLV-I (ATLV) 抗体(CLEIA)	植柳 泰,他：医学と薬学73 (8)：1031～1035, 2016.
HTLV-1抗体	Zrein M, et al：Clin Diagn Lab Immunol 5 (1)：45～49, 1998.
HTLV-1核酸検出(妊婦) 定性	Miyazato P, et al：Journal of Virology 80 (21)：10683～10691, 2006.
HTLV-1プロウイルスDNA 定性	Miyazato P, et al：Journal of Virology 80 (21)：10683～10691, 2006.
HTLV-I (ATLV) プロウイルスDNA(クロナリティ)	渡辺 俊樹,他：Medical Immunology 16 (6)：785～791, 1988.
HIV-1RNA定量	目崎 和久,他：医学と薬学 73 (6)：705～709, 2016.
HIV-2抗体	菱田 靖,他：医学と薬学 27 (4)：959～970, 1992.
HIV抗原・抗体	桜庭 尚哉,他：医学と薬学 65 (5)：663～672, 2011.
HIVスクリーニング	照屋 勝治,他：感染症学雑誌 82 (1)：20～25, 2008.
ロタウイルス抗原	篠崎 立彦,他：小児科臨床 41 (2)：397～400, 1988.
ノロウイルス抗原	田中 智之：医学と薬学 61 (1)：93～98, 2009.
ノロウイルスRNA定性	Kaseyama T, et al：J Clin Microbiol 41 (4)：1548～1557, 2003.
デングウイルスNS1抗原	Pok, et al：VECTOR-BORNE AND ZOOLOGICAL DISEASES 10 (10)：1009～1016, 2010.

感染症(非ウイルス)関連検査

クラミジアトラコマティス IgA	松本 明,他：感染症学雑誌 66 (5)：584～591, 1992.
クラミジアトラコマティス IgG	松本 明,他：感染症学雑誌 66 (5)：584～591, 1992.

検査項目

測定参考文献

感染症(非ウイルス)関連検査

クラミジアトラコマトイス IgM	松本 明,他: 感染症学雑誌 66 (5): 584 ~ 591, 1992.
クラミジアトラコマトイスDNA	熊本 悦明,他: 医学と薬学 66 (6): 1007 ~ 1014, 2011.
オーム病クラミドフィラ(クラミジア シッタシ)	北村 元仕,他: 臨床検査マニュアル (文光堂): 880 ~ 886, 1988.
クラミドフィラ(クラミジア)シッタシ IgG	厚生省監修: 微生物検査必携 ウイルス・クラミジア・リケッチア検査 第3版 第1分冊: 62 ~ 75, 1987.
クラミドフィラ(クラミジア)シッタシ IgM	厚生省監修: 微生物検査必携 ウイルス・クラミジア・リケッチア検査 第3版 第1分冊: 62 ~ 75, 1987.
クラミドフィラ(クラミジア)ニューモニエ IgG	松本 明: 第22回日本臨床微生物学会総会ワークショップ1
クラミドフィラ(クラミジア)ニューモニエ IgA	松本 明: 第22回日本臨床微生物学会総会ワークショップ1
クラミドフィラ(クラミジア)ニューモニエ IgM	宮下 修行,他: 小児科診療 71 (1): 95 ~ 99, 2008
抗ストレプトリジン-O 抗体(ASO)	伊藤 忠一: 日本臨床 39 (6): 685 ~ 688, 1995.
抗ストレプトキナーゼ抗体(ASK)	土屋 彦治,他: 臨床検査機器・試薬 7 (2): 417 ~ 422, 1984.
エンドトキシン定量	土谷 正和,他: 日本細菌学雑誌 45 (6): 903 ~ 911, 1990.
透析液中エンドトキシン A液	相沢 真紀,他: 腎と透析 55 別冊: 68 ~ 70, 2003.
透析液中エンドトキシン B液	相沢 真紀,他: 腎と透析 55 別冊: 68 ~ 70, 2003.
透析液中エンドトキシン RO水	相沢 真紀,他: 腎と透析 55 別冊: 68 ~ 70, 2003.
透析液中エンドトキシン 調整液	相沢 真紀,他: 腎と透析 55 別冊: 68 ~ 70, 2003.
透析液中エンドトキシン その他	相沢 真紀,他: 腎と透析 55 別冊: 68 ~ 70, 2003.
ブルセラ凝集反応	Carmichael LE et al: J Am Veterinary Medical Association 152 (6): 605 ~ 616, 1968.
百日咳抗体(EIA)	岡田 賢司: 医学と薬学 65 (4): 531 ~ 536, 2011.
抗ヘリコバクターピロリIgG抗体	菊地 正悟,他: 医学と薬学 43 (3): 581 ~ 586, 2000.
便中ヘリコバクターピロリ抗原	福田 雅之助,他: 医学と薬学 62 (3): 501 ~ 506, 2009.
梅毒定性 RPR(LA)	桜庭 尚哉: 医学と薬学 63 (1): 103 ~ 109, 2010.
梅毒定量 RPR(LA)	桜庭 尚哉: 医学と薬学 63 (1): 103 ~ 109, 2010.
梅毒定量RPR法	福岡 良男: 新訂臨床検査講座23 臨床免疫学(医歯薬出版): 361 ~ 364, 1997.
梅毒定性 TP抗体(LA)	高橋 勝幸,他: 機器・試薬 33 (1): 89 ~ 95, 2010.
梅毒定量 TP抗体(LA)	高橋 勝幸,他: 機器・試薬 33 (1): 89 ~ 95, 2010.
梅毒定量TPHA	出口 松夫,他: 感染症学雑誌 68 (10): 1271 ~ 1277, 1994.
FTA-ABS	山屋 駿一: 微生物検査必携 細菌・真菌検査 第3版: H83 ~ H91, 1995.
寒冷凝集反応	原島 典子,他: 衛生検査 27 (1): 67 ~ 71, 1978.
マイコプラズマニューモニエ(CF)	北村 元仕,他: 臨床検査マニュアル (文光堂): 880 ~ 886, 1988.
マイコプラズマニューモニエ(PA)	大関 トシイ,他: 自治医科大学臨床検査技師年報 12: 62 ~ 64, 1988.
ツツガムシカーブ IgG	山本 正悟: 臨床とウイルス 12 (3): 270 ~ 274, 1984.
ツツガムシカーブ IgM	山本 正悟: 臨床とウイルス 12 (3): 270 ~ 274, 1984.
ツツガムシカーブ IgG	山本 正悟: 臨床とウイルス 12 (3): 270 ~ 274, 1984.
ツツガムシカーブ IgM	山本 正悟: 臨床とウイルス 12 (3): 270 ~ 274, 1984.
ツツガムシギリアム IgG	山本 正悟: 臨床とウイルス 12 (3): 270 ~ 274, 1984.
ツツガムシギリアム IgM	山本 正悟: 臨床とウイルス 12 (3): 270 ~ 274, 1984.
クリプトコックス・ネオフォルマンズ抗原	篠田 孝子,他: 真菌と真菌症 30 (3): 211 ~ 221, 1989.
カンジダマンナン抗原	新崎 晃弘,他: 臨床検査機器・試薬 23 (3): 197 ~ 203, 2000.
カンジダ抗原	相原 守夫,他: 臨床検査 34 (3): 367 ~ 370, 1990.
アスペルギルス抗体	浜本 恒男: 臨床と微生物 15 (3): 352 ~ 356, 1988.
アスペルギルス抗原	見手倉 久治,他: 医学と薬学 42 (1): 207 ~ 212, 1999.
β-D-グルカン	吉田 耕一郎,他: 感染症学雑誌 79 (7): 433 ~ 442, 2005.
トリコスポロン・アサヒ抗体	三宅 修司,他: 日本呼吸器学会誌 39 (1): 7 ~ 11, 2001.
トキソプラズマ IgG抗体	亀井 喜世子,他: 臨床病理 42 (7): 743 ~ 747, 1994.
トキソプラズマ IgM抗体	亀井 喜世子,他: 臨床病理 42 (7): 743 ~ 747, 1994.
抗アニサキスIgG・A抗体	安土 孝則,他: 臨床検査機器・試薬 15 (1): 68 ~ 72, 1992.
結核菌特異的IFN-γ	Meier T, et al: European Journal of Clinical Microbiology & Infectious Diseases24: 529 ~ 536, 2005.

自己免疫関連検査

抗核抗体(ANA)	東條 毅: 臨床検査 30 (7): 687 ~ 692, 1986.
抗DNA抗体(RIA)	鈴木 王洋,他: 臨床免疫 25 (8): 1096 ~ 1102, 1993.
抗ss-DNA IgG抗体	陣内 記代,他: 日本臨床検査自動化学会誌 26 (6): 747 ~ 753, 2001.
抗ss-DNA IgM抗体	山下 雅樹,他: 医学と薬学 58 (5): 763 ~ 767, 2007.
抗ds-DNA IgG抗体	陣内 記代,他: 日本臨床検査自動化学会誌 26 (6): 747 ~ 753, 2001.
抗ds-DNA IgM抗体	山下 雅樹,他: 医学と薬学 58 (5): 763 ~ 767, 2007.
抗Sm抗体(オクタロニー法)	金井 正光,他: 臨床検査法提要 第30版 (金原出版): 973 ~ 975, 1993.
抗Sm抗体(CLEIA)	西山 進,他: 医学と薬学 68 (2): 345 ~ 355, 2012.
抗RNP抗体(オクタロニー法)	金井 正光,他: 臨床検査法提要 第30版 (金原出版): 973 ~ 975, 1993.
抗RNP抗体(CLEIA)	西山 進,他: 医学と薬学 68 (2): 345 ~ 355, 2012.
抗SS-A/Ro抗体(オクタロニー法)	金井 正光,他: 臨床検査法提要 第30版 (金原出版): 973 ~ 975, 1993.
抗SS-A/Ro抗体(CLEIA)	西山 進,他: 医学と薬学 68 (2): 345 ~ 355, 2012.
抗SS-B/La抗体(オクタロニー法)	金井 正光,他: 臨床検査法提要 第30版 (金原出版): 973 ~ 975, 1993.
抗SS-B/La抗体(CLEIA)	西山 進,他: 医学と薬学 68 (2): 345 ~ 355, 2012.

検査項目

測定参考文献

自己免疫関連検査

抗Scl-70抗体(オクタロニー法)	金井 正光,他:臨床検査法提要 第30版(金原出版):973~975,1993.
抗Scl-70抗体(CLEIA)	松下 雅和,他:医学と薬学 70(1):109~117,2013.
抗RNAポリメラーゼⅡ抗体	桑名 正隆:リウマチ科 40(3):239~245,2008.
抗セントロメア抗体	宮脇 昌二,他:医学と薬学 45(1):129~135,2001.
抗Jo-1抗体(オクタロニー法)	西海 正彦:臨床検査機器・試薬 13(4):835~838,1990.
抗Jo-1抗体(CLEIA)	松下 雅和,他:医学と薬学 70(1):109~117,2013.
抗ARS抗体	山田 祐介,他:リウマチ科 45(2):133~138,2011.
リウマチ因子(RF) 定量	鬼塚 聖子,他:日本臨床検査自動化学会誌 35(1):17~22,2010.
IgG型リウマチ因子	栗原 夕子,他:リウマチ科 22(5):499~510,1999.
抗ラクトース欠損IgG抗体	平山 吉郎,他:医学と薬学 42(5):817~828,1999.
抗シトルリン化ペプチド(CCP)抗体	山下 里美,他:医学と薬学 66(3):569~576,2011.
抗ミトコンドリア抗体	山内 進,他:臨床免疫 7(7):825~830,1975.
抗ミトコンドリア M2抗体	丹野 瑞木,他:医学と薬学 67(3):485~495,2012.
抗平滑筋抗体	山内 進:臨床免疫 7(7):825~830,1975.
抗胃壁細胞抗体	山内 進:衛生検査 22(12):1085~1089,1973.
抗内因子抗体	Elizabeth A.Gomez et al: Clinical Chemistry 51(1):232~235,2005.
抗甲状腺 マイクロソーム抗体(マイクロソームテスト)	土屋 彦治,他:臨床検査 28(1):99~101,1984.
抗甲状腺 ペルオキシダーゼ抗体(抗TPO抗体)	古屋 実,他:医学と薬学 74(3):317~326,2017.
抗甲状腺 サイログロブリン抗体(サイロイドテスト)	土屋 彦治,他:臨床検査機器・試薬 6(4):1007~1010,1983.
抗サイログロブリン抗体	古屋 実,他:医学と薬学 74(3):317~326,2017.
TSH刺激性レセプター抗体(TSAb)	上條 桂一,他:医学と薬学 71(5):903~911,2014.
TSHレセプター抗体	西 功,他:医学と薬学 39(5):1031~1039,1998.
TSHレセプター抗体(定量)	小森 明日香,他:医学と薬学 46(4):563~570,2001.
TSHレセプター抗体(第3世代)	古屋 実,他:医学と薬学 74(3):317~326,2017.
抗GAD抗体	及川 洋一,他:医学と薬学 72(9):1551~1560,2015.
抗IA-2抗体	川崎 英二,他:医学と薬学 66(2):345~352,2011.
亜鉛トランスポーター 8 (ZnT8)抗体	Eiji Kawasaki et al: Acta Diabetol 51(3):429~434,2014.
抗下垂体抗体1	Sugiura M et al: Diabetes Research 3:111~114,1986.
インスリン抗体	内湯 安子,他:医学と薬学 65(4):525~530,2011.
抗アセチルコリンレセプター抗体(抗AChR抗体)	太田 光熙,他:ホルモンと臨床 48(1):89~93,2000.
ミエリン塩基性蛋白(MBP)	Ohta M et al: Clinical Chemistry 46(9):1326~1330,2000.
抗筋特異的チロシンキナーゼ抗体(抗MuSK抗体)	本村 政勝,他:医学と薬学 70(2):421~428,2013.
抗デスモグレイン1抗体	吉田 かおり,他:医学と薬学 70(5・6):989~1000,2013.
抗デスモグレイン3抗体	吉田 かおり,他:医学と薬学 70(5・6):989~1000,2013.
抗BP180抗体(血清中抗BP180NC16a抗体)	吉田 かおり,他:医学と薬学 70(5・6):989~1000,2013.
抗糸球体基底膜抗体(抗GBM抗体)	白井 文一,他:医学と薬学 68(4):697~704,2012.
精子不動化抗体	香山 浩二:日本産科婦人科学会雑誌 42(11):N209~N212,1990.
精子不動化抗体(SI50)	香山 浩二:日本産科婦人科学会雑誌 42(11):N209~N212,1990.
ループスアンチコアグラント〔APTT凝固時間法〕	後藤 守孝,他:Modern Physician 15(12):1545~1550,1995.
ループスアンチコアグラント〔希釈ラッセル蛇毒時間法〕	佐藤 久美子,他:臨床病理 43(3):263~268,1995.
抗カルジオリピン β 2グリコプロテイン I 複合体抗体(抗CL- β 2GPI抗体)	野島 順三,他:医学と薬学 32(6):1315~1320,1994.
抗カルジオリピン抗体(IgG)	岡田 純,他:医学と薬学 36(6):1389~1394,1996.
抗カルジオリピン抗体(IgM)	鎌木 淳一,他:医学と薬学 43(6):1183~1188,2000.
抗血小板抗体	柴田 洋一:輸血学 (中外医学社):457~470,1978.
PAIgG(血小板関連IgG)	林 悟,他:臨床病理 32(11):1253~1257,1984.
HIT抗体(血小板第4因子・ヘパリン複合体抗体)	阪田 敏幸:医学と薬学 68(3):547~555,2012.
抗好中球細胞質抗体(PR3-ANCA)	松下 雅和,他:医学と薬学 66(5):823~828,2011.
抗好中球細胞質抗体(MPO-ANCA)	松下 雅和,他:医学と薬学 66(5):823~828,2011.
抗LKM-1抗体	竹村 真理,他:医学と薬学 46(1):109~114,2001.
免疫複合体(C1q)	中村 敏男,他:臨床免疫 14(S5):92~100,1982.
免疫複合体(モノクローナルRF)	森 勝志,他:医学と薬学 27(2):347~354,1992.
抗アクアポリン4抗体	高橋 利幸,他:医学と薬学 73(10):1297~1300,2016.
抗表皮成分自己抗体〔直接法〕	川生 明:病理と臨床 6(増):10~13,1988.

免疫血液学的検査

ABO・RH(D因子)式血液型	長田 広司:医薬ジャーナル 32(S1):215~219,1996.
Rh-Hr式血液型	長田 広司:医薬ジャーナル 32(S1):215~219,1996.
血液型不適合妊娠	支倉 逸人:日本臨床 26(2):262~272,1968.
直接クームス試験	浅井 隆善:医学のあゆみ 167(9):700,1993.
間接クームス試験	浅井 隆善:医学のあゆみ 167(9):700,1993.
不規則性抗体(抗体同定・抗体価測定)	浅井 隆善:医学のあゆみ 167(9):700,1993.

検査項目

測定参考文献

免疫グロブリン

IgG	金井 正光,編:臨床検査法提要 第31版(金原出版):823~827,1998.
IgA	金井 正光,編:臨床検査法提要 第31版(金原出版):823~827,1998.
IgM	金井 正光,編:臨床検査法提要 第31版(金原出版):823~827,1998.
IgGサブクラス分画(TIA)	川 茂幸,他:医学と薬学 74 (4):463~470,2017.
IgG2	川 茂幸,他:医学と薬学 74 (4):463~470,2017.
IgG4	川 茂幸,他:医学と薬学 74 (4):463~470,2017.
免疫電気泳動(抗ヒト血清による同定)	大谷 英樹,他:日常検査法シリーズ11 免疫電気泳動 2版:8~26,1977.
免疫電気泳動(特異抗血清による同定)	大谷 英樹,他:日常検査法シリーズ11 免疫電気泳動 2版:8~26,1977.
免疫グロブリン遊離L鎖κ/λ比(フリーライトチェーン)	伊藤 早織,他:医学と薬学 64 (1):111~117,2010.
尿中免疫電気泳動(尿中ヘンズジョーンズ蛋白の同定)	大谷 英樹,他:日常検査法シリーズ11 免疫電気泳動 2版:8~26,1977.
オリゴクローナルバンド	佐々木 征治,他:最新電気泳動実験法(医歯薬出版):61~74,1999.
クリオグロブリン定性	青木 紀生,他:Medical Technology 6 (8):619~624,1978.

補体および関連物質

血清補体価	中藤 聡子,他:臨床検査機器・試薬 19 (4):609~613,1996.
C3	金井 正光,編:臨床検査法提要 第31版(金原出版):833~837,1998.
C4	金井 正光,編:臨床検査法提要 第31版(金原出版):833~837,1998.
C1q	櫻林 郁之介,他:臨床病理 特(53):71~81,1983.
C1インアクチベーター活性(C1エステラーゼインヒビター活性)	Dick W et al:Immun Infekt 13:113~118,1985.

血漿蛋白

プレアルブミン	古田島 伸雄,他:日本臨床検査自動化学会誌 32 (1):84~88,2007.
α ₁ -マイクログロブリン	中野 卓,他:臨床検査機器・試薬 11 (3):469~476,1988.
α ₁ アンチトリプシン	櫻林 郁之介,他:臨床病理 特(53):71~81,1983.
α ₁ アシドグロブリン	櫻林 郁之介,他:臨床病理 特(53):71~81,1983.
レチノール結合蛋白(RBP)	古田島 伸雄,他:日本臨床検査自動化学会誌 32 (1):84~88,2007.
α ₂ -マクログロブリン	櫻林 郁之介,他:臨床病理 特(53):71~81,1983.
ハプトグロビン	櫻林 郁之介,他:臨床病理 特(53):71~81,1983.
セルロプラスミン	櫻林 郁之介,他:臨床病理 特(53):71~81,1983.
CDT/トランスフェリン比	山田 真子,他:アルコールと医学生物学 29:72~77,2010.
トランスフェリン	伊藤 忠一:検査と技術 16 (7):593~598,1988.
尿中トランスフェリン	齋藤 良一,他:日本臨床検査自動化学会誌 25 (5):687~690,2000.
尿中トランスフェリン(クレアチニン換算値)	齋藤 良一,他:日本臨床検査自動化学会誌 25 (5):687~690,2000.
β ₂ -マイクログロブリン(血清)	伊藤 浩治,他:医療と検査機器・試薬 26 (2):127~134,2003.
β ₂ -マイクログロブリン(尿)	伊藤 浩治,他:医療と検査機器・試薬 26 (2):127~134,2003.
C反応性蛋白(CRP)定量	河合 忠,他:臨床検査機器・試薬 20 (4):503~517,1997.
ペントラキシン3(PX3)	Inoue et al:Arterioscler Thromb Vasc Biol. 27 (1):161~167,2007.
血清アミロイドA蛋白(SAA)	永徳 広美,他:生物物理化学 37 (1):19~23,1993.
ミオグロビン	吉川 文雄,他:医学と薬学 37 (5):1243~1253,1997.
尿中ミオグロビン	吉川 文雄,他:医学と薬学 37 (5):1243~1253,1997.
ヒト心臓由来脂肪酸結合蛋白(H-FABP)	藤田 孝,他:医療と検査機器・試薬 33 (5):629~632,2010.
心筋筋ミオシン軽鎖 I	宮崎 修一,他:医学と薬学 52 (3):443~449,2004.
心筋トロポニンT	古屋 実,他:医学と薬学 74 (5):607~617,2017.
フェリチン	唐澤 美佳,他:医療と検査機器・試薬 29 (5):493~497,2006.
L型脂肪酸結合蛋白(L-FABP)(CLEIA)	富田 健一郎,他:医学と薬学 72 (8):1389~1395,2015.
尿中NGAL	Cullen MR, et al:Ann Clin Biochem 49(2):190~193,2012.
ヒト癌胎児性フィブロネクチン	Lockwood CJ et al:The New England Journal of Medicine 325 (10):669~674,1991.
I型プロコラーゲン-N-プロペプチド(total P1NP)	日高 好博:医学と薬学70 (2):357~365,2013.
I型コラーゲン架橋 N-テロペプチド(NTx)	Hanson DA et al:Journal of Bone and Mineral Research 7 (11):1251~1258,1992.
I型コラーゲン架橋 N-テロペプチド(NTx)(骨粗鬆症)	Hanson DA et al:Journal of Bone and Mineral Research 7 (11):1251~1258,1992.
I型コラーゲンC末端 テロペプチド(I CTP)	清原 剛,他:ホルモンと臨床 42 (12):1189~1193,1994.
Mac-2 結合蛋白糖鎖修飾異性体(M2BPGi)	柴田 宏,他:臨床病理 63 (1):72~77,2015.
オートタキシン	島本 怜史,他:東ソ一研究・技術報告 第61巻:99~103,2017.
プロコラーゲンⅢペプチド(P-Ⅲ-P)(CLIA)	北原 志穂,他:医学と薬学 72 (9):1579~1590,2015.
尿中Ⅳ型コラーゲン	小幡 賢一,他:臨床検査機器・試薬 18 (3):439~444,1995.
Ⅳ型コラーゲン・7S	長田 篤雄,他:医学と薬学 20 (6):1507~1515,1988.
デオキシピリジノリン	山本 逸雄,他:ホルモンと臨床 44 (7):747~757,1996.
デオキシピリジノリン(DPD)(骨粗鬆症)	山本 逸雄,他:ホルモンと臨床 44 (7):747~757,1996.
ECP	栗原 和幸,他:アレルギー 41 (4):512~518,1992.
KL-6	西村 順,他:医学と薬学 41 (6):1159~1172,1999.
プロカルシトニン(PCT)	小林 一三,他:医学と薬学 73 (4):459~467,2016.

免疫血清学(その他)

リン酸化タウ蛋白	B Van Everbroeck et al:J Neurol Neurosurg Psychiatry 73:79~81,2002.
タウ蛋白	T.Nishimura.et al.:Methods Findings 20:227~236,1998.

検査項目

測定参考文献

サイトカイン

可溶性IL-2レセプター	丹部 絵梨,他:医療と検査機器・試薬 37 (5):649~657, 2014.
TARC(Th2ケモカイン)	安江 智美,他:アレルギーの臨床 34 (10):60~65, 2014.
IL-4 (インターロイキン-4)(高感度)	Kricka LJ: Clinical Chemistry 37 (9):1472~1481, 1991.
IL-6 (インターロイキン-6)	竹村 正男,他:医学と薬学 36 (5):1071~1076, 1996.
IL-10 (インターロイキン-10)	Groote DD et al: Journal of Immunological Methods 177:225~234, 1994.
GM-CSF(顆粒球・マクロファージコロニー刺激因子)	木村 文彦,他:日本臨床 53 (増刊号(中)):806~809, 1995.

アレルギー検査

IgE(非特異的IgE)(CLEIA)	榎本 雅夫,他:アレルギーの臨床 23 (1):62~66, 2003.
IgE(非特異的IgE)(FEIA)	岩崎 栄作,他:小児科臨床 50 (1):145~151, 1997.
特異的IgE(MAST36アレルギー)	中川 武正,他:アレルギーの臨床 26 (3):238~242, 2006.
特異的IgE(ミックスアレルギー)	右田 忍,他:医学と薬学 48 (1):101~107, 2002.
特異的IgE(シングルアレルギー)(CLEIA)	右田 忍,他:医学と薬学 48 (1):101~107, 2002.
アトピー鑑別試験(12種吸入性アレルギー)	奥田 勲,他:医学検査 46 (10):1525~1530, 1997.
特異的IgE (C-PAC16アレルギー)	奥田 勲,他:医学検査 46 (10):1525~1530, 1997.
特異的IgE (C-PAC5アレルギー)	奥田 勲,他:医学検査 46 (10):1525~1530, 1997.
特異的IgE(マルチアレルギー)	奥田 勲,他:医学検査 46 (10):1525~1530, 1997.
特異的IgE(シングルアレルギー)(FEIA)	奥田 勲,他:医学検査 46 (10):1525~1530, 1997.
特異的IgE(Ara h 2)(ピーナッツ由来)	奥田 勲,他:医学検査 46 (10):1525~1530, 1997.

細胞性免疫検査

CD34定量	Chen CH et al: Journal of Hematotherapy 3:3~13, 1994.
高感度PNH型血球検査	日本臨床検査標準協議会 血液検査標準化検討委員会:日本臨床検査標準協議会誌 18 (2):69~85, 2003.
白血病・リンパ腫解析検査(LLA)CD45ゲーティング(造血器悪性腫瘍細胞検査)	Borowitz MJ et al: American Journal of Clinical Pathology 100:534~540, 1993.
悪性リンパ腫解析検査(MLA)CD45ゲーティング(造血器悪性腫瘍細胞検査)	Borowitz MJ et al: American Journal of Clinical Pathology 100:534~540, 1993.
多発性骨髄腫解析検査 CD38マルチ解析(造血器悪性腫瘍細胞検査)	HASSERT J, et al: CYTOMETRY 22:264~281, 1995.
悪性リンパ腫解析検査 7AAD解析(造血器悪性腫瘍細胞検査)	HASSERT J, et al: CYTOMETRY 22:264~281, 1995.
PHAによるリンパ球 幼若化検査	笠原 忠,他:臨床検査 23 (7):660~667, 1979.
Con-Aによるリンパ球 幼若化検査	笠原 忠,他:臨床検査 23 (7):660~667, 1979.
薬剤によるリンパ球 刺激試験(DLST)	北見 啓之,他:臨床免疫 15 (9):727~736, 1983.
MLC(リンパ球混合培養)	笹月 健彦,他:移植 14 (2):93~113, 1979.
T細胞百分率 B細胞百分率	Wauwe JV et al: Immunology 44:865~871, 1981.
B細胞表面免疫 グロブリン(Sm-Ig) IgG	Ip SH et al: Clinical Chemistry 28 (9):1905~1909, 1982.
B細胞表面免疫 グロブリン(Sm-Ig) IgA	Ip SH et al: Clinical Chemistry 28 (9):1905~1909, 1982.
B細胞表面免疫 グロブリン(Sm-Ig) IgM	Ip SH et al: Clinical Chemistry 28 (9):1905~1909, 1982.
B細胞表面免疫 グロブリン(Sm-Ig) IgD	Ip SH et al: Clinical Chemistry 28 (9):1905~1909, 1982.
B細胞表面免疫 グロブリン(Sm-Ig) K	Ip SH et al: Clinical Chemistry 28 (9):1905~1909, 1982.
B細胞表面免疫 グロブリン(Sm-Ig) L	Ip SH et al: Clinical Chemistry 28 (9):1905~1909, 1982.
モノクローナル抗体によるリンパ球表面マーカーの自動解析	Ip SH et al: Clinical Chemistry 28 (9):1905~1909, 1982.
IgG-FcR ⁺ ・T細胞百分率	Perussia B et al: The Journal of Immunology 130 (5):2133~2141, 1983.
血小板表面マーカー検査 CD41	野村 昌作,他:臨床免疫 19 (8):717~724, 1987.
血小板表面マーカー検査 CD42b	野村 昌作,他:臨床免疫 19 (8):717~724, 1987.
Th1/Th2 (IFN- γ × IL-4/CD4)	渋谷 和子:細胞工学 17 (5):807~816, 1998.
NK細胞活性	康 浩一,他:Medical Technology 21 (7):574~580, 1993.

抗原特異的CTL

サイトメガロウイルス 特異的CTL解析(HLA-A*0201)	馬場 俊之,他:血液腫瘍科 45 (1):22~27, 2002.
サイトメガロウイルス 特異的CTL解析(HLA-A*2402)	馬場 俊之,他:血液腫瘍科 45 (1):22~27, 2002.

先天異常の染色体検査

染色体 G-Banding	Seabright M: The Lancet 2:971~972, 1971.
染色体 C-Banding	Sumner AT et al: Exp Cell Res 75:304~306, 1972.
染色体 Q-Banding	Caspersson T et al: Hereditas 67:89~102, 1971.
染色体 高精度分染法	Ikeuchi T et al: Proc Japan Acad 55 (1):15~18, 1979.
染色体SKY(先天異常)	Veldman T et al: Nature Genetics 15:406~410, 1997.
脆弱X染色体(脆弱X症候群)	Sutherland GR: Science 197:265~266, 1977.
1染色体(1p36欠失症候群)	稲澤 譲治:臨床FISHプロトコール 阿部達生監修 (秀潤社):90~95, 1997.
4染色体(ウォルフ・ヒルシュホーン症候群)	稲澤 譲治:臨床FISHプロトコール 阿部達生監修 (秀潤社):90~95, 1997.
5染色体(ソトス症候群)	稲澤 譲治:臨床FISHプロトコール 阿部達生監修 (秀潤社):90~95, 1997.
7染色体(ウイリアムス症候群)	稲澤 譲治:臨床FISHプロトコール 阿部達生監修 (秀潤社):90~95, 1997.
13染色体	稲澤 譲治:臨床FISHプロトコール 阿部達生監修 (秀潤社):90~95, 1997.
13染色体(先天性網膜芽細胞腫RB1)	稲澤 譲治:臨床FISHプロトコール 阿部達生監修 (秀潤社):90~95, 1997.
15染色体(フラダーウィリ症候群)	稲澤 譲治:臨床FISHプロトコール 阿部達生監修 (秀潤社):90~95, 1997.
15染色体(アンジェルマン症候群)	稲澤 譲治:臨床FISHプロトコール 阿部達生監修 (秀潤社):90~95, 1997.
17染色体(ミラーディカー症候群)	稲澤 譲治:臨床FISHプロトコール 阿部達生監修 (秀潤社):90~95, 1997.

検査項目

測定参考文献

先天異常の染色体検査

18染色体	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
21染色体	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
22染色体(CATCH22) conotruncal anomaly face 症候群velo-cardio-facial症候群 DiGeorge症候群	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
X染色体	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
X染色体(ステロイドサルファターゼ遺伝子STS)	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
Y染色体	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
Y染色体(睾丸決定遺伝子SRY)	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
X,Y染色体(身長関連遺伝子SHOX)	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.

白血病や悪性リンパ腫の染色体検査

血液疾患染色体 G-Banding	Seabright M: The Lancet 2 971 ~ 972,1971.	
染色体SKY(血液疾患)	Veldman T et al : Nature Genetics 15 : 406 ~ 410, 1997.	
TCF3-PBX1 t(1;19)転座	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
CKS1B 1q21 増幅	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
ALK 2p23転座	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
BCL6 3q27転座	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
IGH-FGFR3 t(4;14)転座	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
FIP1L1-PDGFR del(4) 長腕欠失(4q12欠失)	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
CSF1R del(5)長腕欠失	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
EGR1 del(5)長腕欠失	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
PDGFRB 5q32転座	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
D7S486 del(7)長腕欠失	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
8染色体	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
MYC 8q24転座	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
IGH-MYC t(8;14)転座	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
RUNX1-RUNX1T1(AML1-MTG8) t(8;21)転座	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
FGFR1 8p11.2転座	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
BCR-ABL1 t(9;22)転座	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
末梢血好中球 BCR-ABL1 t(9;22)転座	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
KMT2A(MLL) 11q23.3転座	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
IGH-CCND1(IGH-BCL1) t(11;14)転座	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
NUP98 11p15転座	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
BIRC3-MALT1(API2-MALT1) t(11;18)転座	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
12染色体	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
ETV6-RUNX1(TEL-AML1) t(12;21)転座	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
D13S319 del(13)長腕欠失	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
IGH-BCL2 t(14;18)転座	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
IGH-MAF t(14;16)転座	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
PML-RARA t(15;17)転座	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
CBFB inv(16)逆位、t(16;16)転座	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
TP53 del(17)短腕欠失	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
del(20)長腕欠失	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
X染色体	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
Y染色体	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
異性間BMT(骨髄移植)(X,Y染色体)	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.

固形腫瘍の染色体検査

del(1)短腕欠失	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
MYCN 2p24増幅	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
del(19)長腕欠失	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.
EWSR1 22q12転座	稲澤 謙治: 臨床FISHプロトコル	阿部達生監修 (秀潤社): 90 ~ 95, 1997.

造血器腫瘍遺伝子検査

FLT3/ITD 変異解析	Kiyoi H.et al : Leukemia 11 : 1147 ~ 1452, 1997.
NPM1変異解析	Gorello P,et al : Leukemia, 20 (6) : 1103 ~ 1108, 2006.
KIT シーケンス解析(白血病)	E Barragan, et al:Hematologica 89 (8) : 920 ~ 925, 2004.
JAK2 V617F遺伝子変異解析	van der Velden, V. H. et al : Leukemia 17 : 1013 ~ 1034, 2003.
Major BCR-ABL1 ABL1変異解析	Arghya Ray,et al : Blood 109 (11) : 5011 ~ 5015, 2007.
minor BCR-ABL1 ABL1変異解析	Arghya Ray,et al : Blood 109 (11) : 5011 ~ 5015, 2007.
白血病キメラスクリーニング(定量)	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
WT1 mRNA定量	宮脇 修一,他 : 臨床血液 46 (12) : 1279 ~ 1287, 2005.
Major BCR-ABL1mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
Major BCR-ABL1 mRNA(IS)	Hirohisa Nakamae, et al : International Journal of Hematology DOI 10. 1007 / s12185-015-1826-9, 2015.
Major BCR-ABL1mRNA定性	Kawasaki ES et al : Proc Natl Acad Sci USA 85 (15) : 5698 ~ 5702, 1988.
minor BCR-ABL1mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
minor BCR-ABL1mRNA定性	Kawasaki ES et al : Proc Natl Acad Sci USA 85 (15) : 5698 ~ 5702, 1988.
TCF3-PBX1mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.

検査項目	測定参考文献
造血管腫瘍遺伝子検査	
TCF3-PBX1 mRNA定性	Hunger SP et al : Blood 77 (4) : 687 ~ 693, 1991.
PML-RARα mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
PML-RARα mRNA定性	Borrow J et al : Science 249 : 1577 ~ 1580, 1990.
CBFB-MYH11 mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
CBFB-MYH11 mRNA定性	Claxton DF et al : Blood 83 (7) : 1750 ~ 1756, 1994.
RUNX1-RUNX1T1 mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
RUNX1-RUNX1T1 mRNA定性	Miyoshi H et al : Proc Natl Acad Sci USA 88 (23) : 10431 ~ 10434, 1991.
RUNX1-MECOM mRNA定性	Mitani K et al : The EMBO Journal 13 (3) : 504 ~ 510, 1994.
ETV6-RUNX1 mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
ETV6-RUNX1 mRNA定性	Shurtleff SA et al : Leukemia 9 (12) : 1985 ~ 1989, 1995.
KMT2A-AFF1 mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
KMT2A-AFF1 mRNA定性	Yamamoto K et al : Blood 83 (10) : 2912 ~ 2921, 1994.
KMT2A-AFDN mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
KMT2A-MLLT3 mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
KMT2A-MLLT3 mRNA定性	Yamamoto K et al : Blood 83 (10) : 2912 ~ 2921, 1994.
KMT2A-MLLT1 mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
KMT2A-MLLT1 mRNA定性	Yamamoto K et al : Blood 83 (10) : 2912 ~ 2921, 1994.
NUP98-HOXA9 mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
STIL-TAL1 mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
DEK-NUP214 mRNA定量	飯嶋 健太郎,他 : SRL宝函 24 (1・2) : 65 ~ 68, 2000.
DEK-NUP214 mRNA定性	Soekarman D et al : Blood 79 (11) : 2990 ~ 2997, 1992.
免疫関連遺伝子再構成検査	
T細胞レセプター β鎖Cβ1再構成	村上 龍文,他 : 日本臨床 47 (増刊号) : 113 ~ 123, 1989.
T細胞レセプター β鎖Jβ1再構成	村上 龍文,他 : 日本臨床 47 (増刊号) : 113 ~ 123, 1989.
T細胞レセプター β鎖Jβ2再構成	村上 龍文,他 : 日本臨床 47 (増刊号) : 113 ~ 123, 1989.
T細胞レセプター γ鎖Jγ再構成	村上 龍文,他 : 日本臨床 47 (増刊号) : 113 ~ 123, 1989.
T細胞レセプター δ鎖Jδ1再構成	村上 龍文,他 : 日本臨床 47 (増刊号) : 113 ~ 123, 1989.
免疫グロブリンH鎖JH再構成	村上 龍文,他 : 日本臨床 47 (増刊号) : 113 ~ 123, 1989.
免疫グロブリンH鎖C _H 再構成	村上 龍文,他 : 日本臨床 47 (増刊号) : 113 ~ 123, 1989.
免疫グロブリンL鎖J _L 再構成	村上 龍文,他 : 日本臨床 47 (増刊号) : 113 ~ 123, 1989.
免疫グロブリンL鎖C _L 再構成	村上 龍文,他 : 日本臨床 47 (増刊号) : 113 ~ 123, 1989.
免疫グロブリンL鎖C _L 再構成	村上 龍文,他 : 日本臨床 47 (増刊号) : 113 ~ 123, 1989.
悪性腫瘍(固形腫瘍)遺伝子検査	
BRAF exon15 V600E(SEQ)	日本臨床腫瘍学会 : 大腸がん患者におけるKRAS遺伝子変異の測定に関するガイドライン 第1版 2008.
EGFR変異解析 v2.0	Benlloch S, et al : PLoS One 9 (2) : e89518, 2014.
EGFR変異解析 v2.0 (血漿)	Benlloch S, et al : PLoS One 9 (2) : e89518, 2014.
ROS1融合遺伝子定性	日本肺癌学会 : 肺癌患者におけるROS1融合遺伝子検査の手引き 第1.0版 2017年4月6日
ROS1融合遺伝子定性(FFPE)	日本肺癌学会 : 肺癌患者におけるROS1融合遺伝子検査の手引き 第1.0版 2017年4月6日
EML4-ALK 融合遺伝子定性	Horn L, et al : Journal of Clinical Oncology 27 (26) : 4232 ~ 4235, 2009.
IDH1/2遺伝子解析(グリオーマ)	Arita H, et al : Brain Tumor Pathol 32 (1) : 22 ~ 30, 2015.
RAS・BRAF遺伝子変異解析	Bando H, et al : BMC Cancer 13 : 405, 2013.
マイクロサテライト不安定性(MSI)検査(FFPE)	Buhand O, et al : J Clin Oncol. 24 (2) : 241 ~ 251, 2006.
マイクロサテライト不安定性(MSI)検査(FF)	Buhand O, et al : J Clin Oncol. 24 (2) : 241 ~ 251, 2006.
PIK3CA遺伝子変異解析(SEQ)	日本臨床腫瘍学会 : 大腸がん患者におけるKRAS遺伝子変異の測定に関するガイドライン 第1版 2008.
c-kit遺伝子変異解析(GIST)	Alessandra Maleddu, et al : Journal of Translational Medicine 9 : 75, 2011.
生殖細胞系列遺伝子解析(抗悪性腫瘍薬適応判定用)	
BRCA Analysis診断システム	Baretta Z, et al : Medicine 95 (40) : e4975, 2016.
遺伝学的検査	
PRRT2遺伝子変異解析	Ono S, et al : J Hum Genet 57 (5) : 338 ~ 341, 2012.
MECP2遺伝子(exon3,4)変異解析	Thierry Bienvenu et al : Human Molecular Genetics(9)9 : 1377 ~ 1384, 2000.
ジストロフィンDNA	Lai KKS et al : Clin Biochemistry 39 (4) : 367 ~ 372, 2006.
福山型筋ジストロフィー DNA 挿入	Watanabe M et al : American Journal of Medical Genetics 138A : 344 ~ 348, 2005.
HTT遺伝子CAG反復配列解析	La Spada A.R, et al : Nature 352 : 77 ~ 79, 1991.
アンドロゲンレセプター遺伝子CAG反復配列解析	La Spada A.R, et al : Nature 352 : 77 ~ 79, 1991.
先天性QT延長症候群遺伝子解析	Fujiki R, et al : J Mol Diagn pii : S1525-1578 (17)30554-8 : Jun 25, 2018.
薬剤応答遺伝子検査	
IL28B SNPs 解析	Ito K, et al : J.Clin.Microbiol. 49 : 1853 ~ 1860, 2011.
薬物代謝酵素チトクロームP450 CYP2C19遺伝子多型解析	平塚 真弘 : 薬物雑誌 122 (7) : 451 ~ 463, 2002.
UGT1A1遺伝子多型解析	森 篤雄,他 : Bio Clinica 23 (7) : 643 ~ 648, 2008.
移植関連遺伝子検査	
キメラズム解析移植前レシピエント(PCR)	白濱 秀也,他 : SRL宝函 26 (1) : 71 ~ 76, 2002.
キメラズム解析移植前ドナー(PCR)	白濱 秀也,他 : SRL宝函 26 (1) : 71 ~ 76, 2002.

参考文献一覧

検査項目

測定参考文献

移植関連遺伝子検査

キメリズム解析移植後(PCR)	白濱 秀也,他:SRL宝函 26 (1): 71 ~ 76, 2002.
HLA-A,B(血清対応型タイピング)	吉川 枝里,他:MHC 10 (1): 21 ~ 31, 2003.
HLA-A(DNAタイピング)	石川 善英:MHC 5 (2): 96 ~ 100, 1998.
HLA-B(DNAタイピング)	石川 善英:MHC 5 (2): 96 ~ 100, 1998.
HLA-C(DNAタイピング)	石川 善英:MHC 5 (2): 96 ~ 100, 1998.
HLA-DR(血清対応型タイピング)	吉川 枝里,他:MHC 10 (1): 21 ~ 31, 2003.
HLA-DRB1 (DNAタイピング)	成瀬 妙子,他:MHC 5 (2): 101 ~ 106, 1998.
HLA-DPB1 (DNAタイピング)	成瀬 妙子,他:MHC 5 (2): 101 ~ 106, 1998.
HLA-DQA1 (DNAタイピング)	浅見 あすか,他:MHC 7 (2): 111 ~ 112, 2000.
HLA-DQB1 (DNAタイピング)	成瀬 妙子,他:MHC 5 (2): 101 ~ 106, 1998.

尿一般検査

尿中一般検査	金井 泉,他:臨床検査法提要 第30版(金原出版): 99 ~ 105, 1993.
--------	--

糞便検査

虫卵(塗抹)	金井 泉,他:臨床検査法提要 第30版(金原出版): 192 ~ 208, 1993.
虫卵(集卵)	金井 泉,他:臨床検査法提要 第30版(金原出版): 192 ~ 208, 1993.
虫卵(沈澱)	金井 泉,他:臨床検査法提要 第30版(金原出版): 192 ~ 208, 1993.
便中ヘモグロビン及びヒトランスフェリン	加藤 節子,他:機器・試薬 29 (5): 473 ~ 478, 2006.
便中ヘモグロビン定性・定量(金コロイド法)	加藤 節子,他:機器・試薬 29 (5): 473 ~ 478, 2006.
消化状態	金井 泉,他:臨床検査法提要 第30版(金原出版): 179 ~ 182, 1993.

微生物学的検査

一般細菌 (塗抹鏡検,培養同定,嫌気性培養,尿中生菌数定量,薬剤感受性,目的菌,便検診検査,環境検査)	Krieg NR, et al : Bergey's Manual of Systematic Bacteriology vol.1. Williams & Wilkins, 1984. Krieg NR, et al : Bergey's Manual of Systematic Bacteriology vol.2. Williams & Wilkins, 1986. 小酒井 望 : 臨床検査技術全書 7 微生物検査 初版 医学書院, 1974. 微生物検査必携 細菌・真菌検査(厚生省監修) 第3版 財団法人日本公衆衛生協会, 1987. 日本化学療法学会抗菌薬感受性測定法検討委員会報告(1989年): Chemotherapy 38 (1): 102 ~ 105, 1990. 抗菌薬感受性測定法検討委員会報告(1992年): Chemotherapy 41 (2): 183 ~ 190, 1993. 三原 利仁,他:臨床と微生物 23 (2): 249 ~ 254, 1996. 川上 小夜子,他:日本臨床微生物雑誌 12 (2): 86 ~ 92, 2002. Clinical Microbiology Procedures Handbook-4th edition, 2016. 永沢 善三,他:日本臨床微生物雑誌 第27巻:臨床微生物質量分析計検査法ハンドブック: 5 ~ 40, 2017. 後藤 陽一郎,他:検査と技術 21 (13): 1061 ~ 1066, 1993. 日本化学療法学会抗菌薬感受性測定委員会,ヘリコバクターピロリ委員会:日本化学療法学会誌 50 (1):54 ~ 58, 2002.
ヘリコバクター培養同定・感受性	蔵田 訓,他:臨床と微生物 37 (5): 465 ~ 470, 2010. AJIT P.LIMAYE,他: JOURNAL of CLIMICALMICROBIOLOGY 38 (4): 1696 ~ 1697, 2000.
CDトキシン(GDH)	日本結核病学会 抗酸菌検査法検討委員会:抗酸菌ガイド2016. 小栗 豊子,編 臨床微生物検査ハンドブック 第4版. 三輪書店, 2011.
抗酸菌(抗酸菌塗抹,分離培養,薬剤感受性,結核菌群抗原)	T.Ezaki,et al : Int.J.Syst.Bacteriol.39(3): 224 ~ 229,1989.
抗酸菌同定(DDH)	大楠 清文,他:抗酸菌検査ガイド 2016: 60 ~ 65, 2016.
抗酸菌同定(質量分析)	

培養同定検査

ニューモシスチスカリニ(P.jirovecii)DNA	Wakefield AE et al : The Lancet 336 : 451 ~ 453, 1990.
マイコプラズマニューモニエDNA	山口 恵三,他:医学と薬学 58 (4): 565 ~ 571, 2007.
百日咳菌DNA	Kamachi K,et al : J Clin Microbiol 44 (5): 1899 ~ 1902, 2006.
赤痢アメーバDNA 定性	Tachibana H,et al : J Infect Dis 164 (4): 825 ~ 826, 1991.
淋菌DNA	熊本 悦明,他:医学と薬学 66 (6): 1007 ~ 1014, 2011.
淋菌およびクラミジアトラコマチスrRNA同時同定	松田 静治,他:日本性感染症学会誌 15 (1): 116 ~ 126, 2004.
淋菌およびクラミジアトラコマチスDNA同時同定	熊本 悦明,他:医学と薬学 66 (6): 1007 ~ 1014, 2011.
結核菌群核酸同定(リアルタイムPCR)	米丸 亮,他:日本呼吸器学会雑誌 47 (12): 1070 ~ 1076, 2009.
MAC核酸同定(リアルタイムPCR)	米丸 亮,他:日本呼吸器学会雑誌 47 (12): 1070 ~ 1076, 2009.
ウイルス分離	Hsiung GD : Diagnostic Virology An Illustrated Handbook : 3 ~ 20, 1973.
ウイルス同定	Hsiung GD : Diagnostic Virology An Illustrated Handbook : 3 ~ 20, 1973.

細胞診検査

細胞診(婦人科LBCベセスダシステム)	Strander B et al : Cancer 111 (5): 285 ~ 291, 2007.
細胞診(婦人科ベセスダシステム)	Strander B et al : Cancer 111 (5): 285 ~ 291, 2007.
細胞診(婦人科LBC)	Strander B et al : Cancer 111 (5): 285 ~ 291, 2007.
細胞診(尿LBC)	Strander B et al : Cancer 111 (5): 285 ~ 291, 2007.
膀胱癌FISH(ウロビジョン)	Sarosdy MF, et al : J Urol 168 (5): 1950 ~ 1954, 2002.

病理組織検査

CD30(IHC)	長塩 亮,他:病理と臨床 32 (臨増): 12 ~ 18, 2014.
エストロゲンレセプター (IHC)	Layfield LJ et al : Journal of Surgical Oncology 61 : 177 ~ 184, 1996.
プロゲステロンレセプター (IHC)	Layfield LJ et al : Journal of Surgical Oncology 61 : 177 ~ 184, 1996.
エストロゲンレセプター/プロゲステロンレセプター (IHC)	Layfield LJ et al : Journal of Surgical Oncology 61 : 177 ~ 184, 1996.
乳癌HER2/neuタンパク(染色法)	谷 洋一: Pharma Medica 18 (8): 87 ~ 92, 2000.
乳癌HER2遺伝子(FISH)	Persons DL et al : Annals of Clinical Laboratory Science 30 (1): 41 ~ 48, 2000.
TOP2A遺伝子(FISH)	F.P.O' Malley et al : J Natl Cancer Inst 101 (9): 644 ~ 650, 2009.

検査項目	測定参考文献
病理組織検査	
胃癌HER2遺伝子(FISH)	Persons DL et al : Ann Clin Lab Sci 30 (1) : 41 ~ 48, 2000.
胃癌HER2タンパク(IHC)	名倉 宏,他:渡辺・中根 酵素抗体法 改訂四版(学際企画) : 136 ~ 143, 2002.
MET遺伝子(FISH)	Federico Cappuzzo et al : J Clin Oncol 27 (10) : 1667 ~ 1674, 2009.
肺癌PD-L1タンパク(IHC)22C3	名倉 宏,他:渡辺・中根 酵素抗体法 改訂四版(学際企画) : 147 ~ 150, 2002.
肺癌PD-L1タンパク(IHC)28-8	名倉 宏,他:渡辺・中根 酵素抗体法 改訂四版(学際企画) : 147 ~ 150, 2002.
肺癌PD-L1タンパク(IHC)SP142	名倉 宏,他:渡辺・中根 酵素抗体法 改訂四版(学際企画) : 147 ~ 150, 2002.
肺癌ALKタンパク(高感度IHC)	竹内 健吾,他:臨床検査 57 (3) : 271 ~ 276, 2013.
肺癌ALKタンパク(IHC)D5F3	名倉 宏,他:渡辺・中根 酵素抗体法 改訂四版(学際企画) : 147 ~ 150, 2002.
肺癌ALK遺伝子(FISH)	Rodrig SJ, et al : Clinical Cancer Research 15 (16) : 5216 ~ 5223, 2009.
メラノーマPD-L1タンパク(IHC)28-8	名倉 宏,他:渡辺・中根 酵素抗体法 改訂四版(学際企画) : 147 ~ 150, 2002.
頭頸部癌PD-L1タンパク(IHC)28-8	名倉 宏,他:渡辺・中根 酵素抗体法 改訂四版(学際企画) : 147 ~ 150, 2002.
CCR4タンパク(IHC)	名倉 宏,他:渡辺・中根 酵素抗体法 改訂四版(学際企画) : 147 ~ 150, 2002.
総合解析検査	
悪性リンパ腫 総合解析検査[ML-NET]	菊池 昌弘 : Medical Technology 28 (2) : 114 ~ 121, 2000.
AIRS[®]・AICS[®]	
男性 AIRS	Kazutaka Shimbo et al : Biomedical Chromatography 24 : 683 ~ 691, 2010.
女性 AIRS	Kazutaka Shimbo et al : Biomedical Chromatography 24 : 683 ~ 691, 2010.
男性 AICS(5種)	Kazutaka Shimbo et al : Biomedical Chromatography 24 : 683 ~ 691, 2010.
女性 AICS(6種)	Kazutaka Shimbo et al : Biomedical Chromatography 24 : 683 ~ 691, 2010.
性腺・胎盤ホルモンおよび結合蛋白	
17-OHプロゲステロン	IBL INTERNATIONAL : 17-OH-Progesterone ELISA (メーカー資料)
ウイルス感染症検査	
水痘・帯状疱疹ウイルスDNA定量	Kimura H et al : The Journal of Infectious Diseases 178 : 310 ~ 317, 1998.
ヒトヘルペスウイルス 6型DNA定量	Tanaka N et al : Bone Marrow Transplantation 26 : 1193 ~ 1197, 2000.
HCV 1b-IFN/リパビリニン変異	Akuta N,et al : Intervirology 48 : 372 ~ 380, 2005.
麻疹ウイルス(PA)ワクチン	柴 賢司,他:臨床とウイルス 20 (1) : 35 ~ 40, 1992.
免疫関連検査	
sFlt-1	Stefan Verlohren, et al : American Journal of Obstetrics Gynecology 202 (2) : 161. e1 ~ 161. e11, 2009.
PIGF	Stefan Verlohren, et al : American Journal of Obstetrics Gynecology 202 (2) : 161. e1 ~ 161. e11, 2009.
その他特殊検査	
亜硝酸/硝酸イオン	Green LC et al : Analytical Biochemistry 126 : 131 ~ 138, 1982.
DNAインデックス	Vindeløv LL et al : Cytometry 3 (5) : 323 ~ 327, 1983.
DNAヒストグラム	Vindeløv LL et al : Cytometry 3 (5) : 323 ~ 327, 1983.
DNAヒストグラム(凍結)	Vindeløv LL et al : Cytometry 3 (5) : 323 ~ 327, 1983.
PCSK9	Christian Werner et al. : Vascular Pharmacology 62 : 94 ~ 102, 2014.
レプチン	鈴木 茂夫,他: Bio Clinica 13 (12) : 1049 ~ 1052, 1998.
活性型GLP-1(抽出法)	Mannucci E et al : Diabetes Care 24 (3) : 489 ~ 494, 2001.
高分子量アディポネクチン(CLEIA)	折津 政江,他:医学と薬学 62 (5) : 891 ~ 898, 2009.
PCDHB DNAメチル化解析	近藤 豊 : パイロシーケンス法, 実験医学別冊 エビジェネティクス実験プロトコール : 77 ~ 91, 2008.
miR34b/c DNAメチル化解析	近藤 豊 : パイロシーケンス法, 実験医学別冊 エビジェネティクス実験プロトコール : 77 ~ 91, 2008.
抗ミューラー管ホルモン(AMH)	浅田 義正,他:医学と薬学 72 (1) : 109 ~ 118, 2015.
自己抗体検査	
抗皮膚抗体	吉岡 順子 : 皮膚 23 (1) : 29 ~ 54, 1981.
抗ヒストン抗体	Burlingame RW et al : The Journal of Clinical Investigation 88 : 680 ~ 690, 1991.
抗ランゲルハンス氏島 抗体(ICA)	Bonifacio E et al : The Lancet 355 : 147 ~ 149, 1990.
抗好中球抗体	Lalezari P et al : Manual of Clinical Laboratory Immunohematology 4th Ed : 344 ~ 350, 1992.
抗プロトロンビン抗体	鍋木 淳一,他:医学と薬学 47 (5) : 813 ~ 819, 2002.
補体系検査	
C1エステラーゼ抑制因子定量	Tietz NW et al : Clinical Guide to Laboratory Tests 3rd Ed : 156 ~ 159.
癌関連検査	
OncotypeDX Breast	Cronin et al: Clinical Chemistry 53 (6): 1084 ~ 1091, 2007
OncotypeDX Colon	Clark-Langone et al: BMC Cancer 10 (69): 1 ~ 11, 2010.
神経・筋疾患検査	
ミエリン随伴性糖蛋白(MAG)自己抗体	McGinnis S et al : Journal of Neuroimmunology 17 : 119 ~ 126, 1988.
LHONミトコンドリア DNA変異プロファイル	Santorelli FM et al : Neurology 44 (5) : 972 ~ 974, 1994.
腫瘍関連検査	
Ri自己抗体	Andersson, P, et al : Anal. Chem. 79 (11) : 4022 ~ 4030, 2007.
Hu自己抗体	Andersson, P, et al : Anal. Chem. 79 (11) : 4022 ~ 4030, 2007.
Yo自己抗体	Andersson, P, et al : Anal. Chem. 79 (11) : 4022 ~ 4030, 2007.
腫瘍随伴性レチンハバシー (CAR)自己抗体	Andersson, P, et al : Anal. Chem. 79 (11) : 4022 ~ 4030, 2007.